



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月12日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 東北銀行
コード番号 8349 URL <https://www.tohoku-bank.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 佐藤 健志
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 千葉 泰之 TEL 019-651-6161
定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月25日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日 特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	15,028	2.0	1,974	△8.1	1,069	△22.3
2024年3月期	14,727	9.2	2,148	△14.2	1,376	△9.9

(注) 包括利益 2025年3月期 △3,535百万円 (－%) 2024年3月期 1,168百万円 (－%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	112.58	58.98	2.9	0.2	13.1
2024年3月期	144.70	79.22	3.5	0.2	14.6

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	1,009,613	35,376	3.5	2,684.57
2024年3月期	1,012,696	39,438	3.9	3,099.69

(参考) 自己資本 2025年3月期 35,376百万円 2024年3月期 39,438百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、「連結自己資本比率（国内基準）」については、【添付資料】P. 23「2024年度決算説明資料 5. 自己資本比率（国内基準）」に記載しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△15,086	△4,451	△534	62,398
2024年3月期	59,910	△19,266	△477	82,471

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	百万円	%	%
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	474	34.6	1.6
2025年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	473	44.4	1.7
2026年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		27.8	

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,000	8.7	1,300	32.7	800	23.4	84.58
通期	16,800	11.8	2,600	31.7	1,700	58.9	179.74

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 有
③ 会計上の見積りの変更： 有
④ 修正再表示： 無

(注) 「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第14条の7 (会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合) に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 10「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	9,509,963株	2024年3月期	9,509,963株
2025年3月期	57,577株	2024年3月期	13,137株
2025年3月期	9,493,156株	2024年3月期	9,495,398株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	13,762	5.9	2,013	△0.2	1,535	15.6
2024年3月期	12,990	7.8	2,016	△13.3	1,327	△6.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	161.64	84.66
2024年3月期	139.63	76.45

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	1,005,909	34,372	3.4	2,578.42
2024年3月期	1,009,809	37,875	3.8	2,935.14

(参考) 自己資本 2025年3月期 34,372百万円 2024年3月期 37,875百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、「単体自己資本比率 (国内基準)」については、【添付資料】P. 23「2024年度決算説明資料 5. 自己資本比率 (国内基準)」に記載しております。

2. 2026年3月期の個別業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期 (累計) は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	7,400	12.6	1,300	52.6	800	17.5	84.58
通期	15,400	11.9	2,500	24.2	1,600	4.2	169.16

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況 (次期の見通し)」をご覧ください。

- ・ 種類株式の配当の状況
普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳及び配当金総額は次のとおりであります。

第一種優先株式	年間配当金					配当金総額
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2024年 3 月期	—	0.25	—	0.25	0.50	2
2025年 3 月期	—	0.125	—	0.125	0.25	1
2026年 3 月期(予想)	—	0.125	—	0.125	0.25	1

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報の注記)	12
(企業結合等に関する注記)	13
(重要な後発事象の注記)	13
4. 個別財務諸表	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	17
5. 役員の異動	18
2024年度決算説明資料	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

当期のわが国経済は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復しております。企業収益は、価格転換の進展による売上高の増勢などにより改善しております。設備投資は、省力化需要の高まりなどからソフトウェア投資が増加するなど、持ち直しの動きがみられております。個人消費は、物価上昇の影響により、食料品を中心に弱い動きとなっている一方、新車販売台数は持ち直しております。また、サービス消費は外食が緩やかに増加するなど、一部に足踏みが残るものの持ち直しの動きがみられております。今後は、賃金上昇による所得環境の改善などにより、緩やかな景気回復が期待されておりますが、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響や通商政策などアメリカの政策動向、金融資本市場の変動などの影響を注視する必要があります。

金融情勢に目を移しますと、日本銀行は2%の「物価安定の目標」の持続的、安定的な実現という観点から、金融緩和の度合いを調整することが適切であると判断し、政策金利を0.50%程度に引き上げております。今後も経済、物価の見通しが実現していくとすれば、引き続き政策金利を引き上げ、金融緩和の度合いを調整していくとしております。

株式市場については、40,000円台でスタートした日経平均株価は、7月に海外投資家の買いが優勢となり、最高値を更新しております。しかしながら、8月には米国景気の先行き不安などを背景に歴史的な下落幅を記録しました。その後、急速に持ち直す展開もありましたが、政策金利の引き上げによる株価の下落、米国の関税政策の影響などからリスクオフ状態となり、2025年3月末の終値は35,617円となりました。

岩手県内の経済をみますと、設備投資では慎重な需要見通しなどから製造業、非製造業がともに減少しております。生産活動は、生産用機械で海外の半導体メーカーからの受注増加を背景に生産が増加していることなどから、持ち直しております。個人消費は、雇用所得環境が改善するも、飲食及び宿泊のサービス消費を中心に緩やかに回復しております。総じて、岩手県内の経済は緩やかに持ち直しております。

このような中、当連結会計年度における収益状況は次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息及び役務取引等収益の増加などにより、前連結会計年度比3億1百万円増収の150億28百万円となりました。経常費用は、預金利息の増加などにより同4億74百万円増加し130億53百万円となりました。経常利益は、同1億74百万円減益の19億74百万円となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、同3億7百万円減益の10億69百万円となりました。

当連結会計年度におけるセグメントごとの業績は次のとおりとなりました。

「銀行業務」の経常収益は、貸出金利息及び役務取引等収益の増加などにより前連結会計年度比5億85百万円増収の136億76百万円、セグメント利益は、預金利息の増加などにより同2億34百万円減益の18億68百万円となりました。また、セグメント資産は、前連結会計年度末比44億96百万円減少し1兆58億18百万円、セグメント負債は、同4億59百万円減少し9,715億37百万円となりました。

「リース業務」の経常収益は、割賦収入の減少などにより、前連結会計年度比2億88百万円減収の10億31百万円、セグメント利益は、割賦利益の減少などにより同17百万円減益の56百万円となりました。また、セグメント資産は、前連結会計年度末比7億62百万円増加し48億99百万円、セグメント負債は、同7億24百万円増加し41億43百万円となりました。

(次期の見通し)

当行を取り巻く経営環境は、人口減少による国内市場の縮小や異業種との競争激化などに加え、金利環境の変化や米国新政権による政策発動に伴う影響等により先行きが不透明な状況となっております。また、デジタル化の急速な進展やそれに伴う異業種の参入、SDGsや気候変動対策、人的資本投資といったサステナビリティへの意識の高まりなど、取り巻く経営環境は刻一刻と変化しており、対応すべき多くの課題に直面しております。

取り巻く環境や当行の課題を踏まえた上で「とうぎんVision」の実現に向けては、社会全体の発展と地域との絆の深化を図り、お客さまの期待に応えるとともに、当行自身の成長と健全な経営基盤強化が求められます。

そのような認識のもと、「共感・共鳴・共創」をテーマに掲げた3年間の第2次中期経営計画を策定しました。第2次中期経営計画では、重点戦略として「プロジェクトⅠ ～地域の活性化支援～」、「プロジェクトⅡ ～脱炭素化支援と一次産業支援～」、「プロジェクトⅢ ～収益力の拡大～」、「プロジェクトⅣ ～組織力の強化～」の4つの「プロジェクト」を推進してまいります。

第2次中期経営計画における最終年度（2028年3月期）の経営数値目標（単体）については、当期純利益20億円、お客さまサービス等利益（本業利益）20億円、自己資本比率8.5%以上、総預金残高1兆円、総貸出金残高7,500億円としております。

当行の創立75周年を迎える重要な節目である2025年度のさらなる飛躍に向け、役職員一丸となり第2次中期経営計画における重点戦略を着実に遂行していくとともに、お客さまへの金融支援や本業支援等を通じて地域経済を活性化させ、「地域力の向上」に貢献してまいります。

2026年3月期の業績予想につきましては、当行グループ（連結）の経常収益168億円、経常利益26億円、親会社株主に帰属する当期純利益17億円を予想しております。当行単体は経常収益154億円、経常利益25億円、当期純利益16億円を予想しております。

なお、業績予想につきましては、将来に対する事項でありその内容には、リスク、不確実性、仮定が含まれております。当行グループ（連結）及び当行単体の実際の経営成績はここに記載されている業績予想と大きく異なる可能性があります。

（2）当期の財政状態の概況

預金等（譲渡性預金を含む）は、法人預金の減少などにより、前連結会計年度末比77億88百万円減少し9,217億28百万円となりました。

公共債、投資信託及び保険商品を対象とした預り資産残高合計は、前連結会計年度末比63億14百万円増加し884億73百万円となりました。

貸出金は、中小企業向け貸出及び個人向け貸出の増加などにより、前連結会計年度末比340億17百万円増加し6,947億63百万円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比32億31百万円減少し2,154億11百万円となりました。

連結自己資本比率（速報値）は、国内基準（4%）を採用しております。利益剰余金の着実な積み上げによる自己資本の額の増加等により、前連結会計年度末比0.11ポイント上昇し9.05%となりました。単体自己資本比率は前期末比0.25ポイント上昇し8.99%となりました。

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、資金運用による収入を貸出金の増加による支出が上回ったことを主な要因として150億86百万円の支出となりました。前連結会計年度比では、749億96百万円の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の償還及び売却による収入を、有価証券の取得による支出が上回ったことを主な要因として、44億51百万円の支出となりました。前連結会計年度比では、148億15百万円の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払及び自己株式の取得による支出により5億34百万円の支出となりました。前連結会計年度比では、57百万円の減少となりました。

以上により、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比200億72百万円減少し623億98百万円となりました。

（3）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当行は銀行業の公共性を踏まえ、内部留保の充実に努めるとともに、配当につきましては「安定配当の継続」を基本方針としております。

当期の普通株式に係る1株当たりの配当金は50円（うち中間配当金25円）、第一種優先株式については、定款及び第一種優先株式発行要項の定めに従った配当を予定しております。また、次期につきましても、普通株式に係る1株当たりの配当金を50円（うち中間配当金25円）、第一種優先株式については、定款及び第一種優先株式発行要項の定めに従った配当を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、日本国内を中心に業務を展開しており、また、連結財務諸表の期間比較可能性等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用については、国内外の諸情勢を踏まえながら、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
現金預け金	84,020	63,411
コールローン及び買入手形	12,500	5,000
金銭の信託	7,777	7,802
有価証券	218,642	215,411
貸出金	660,746	694,763
外国為替	728	658
その他資産	18,069	10,195
有形固定資産	7,035	7,114
建物	1,863	1,763
土地	4,530	4,530
建設仮勘定	—	131
その他の有形固定資産	641	689
無形固定資産	214	343
ソフトウェア	113	193
その他の無形固定資産	101	149
退職給付に係る資産	1,502	1,556
繰延税金資産	2,154	4,190
支払承諾見返	3,351	3,347
貸倒引当金	△4,047	△4,182
資産の部合計	1,012,696	1,009,613
負債の部		
預金	929,516	921,728
債券貸借取引受入担保金	33,281	38,987
借入金	1,161	1,110
外国為替	0	0
その他負債	5,165	8,290
退職給付に係る負債	7	7
偶発損失引当金	162	143
ポイント引当金	47	47
利息返還損失引当金	0	—
再評価に係る繰延税金負債	564	573
支払承諾	3,351	3,347
負債の部合計	973,258	974,237
純資産の部		
資本金	13,233	13,233
資本剰余金	11,998	11,998
利益剰余金	15,311	15,890
自己株式	△23	△69
株主資本合計	40,519	41,052
その他有価証券評価差額金	△2,450	△6,946
土地再評価差額金	1,165	1,158
退職給付に係る調整累計額	204	110
その他の包括利益累計額合計	△1,081	△5,676
純資産の部合計	39,438	35,376
負債及び純資産の部合計	1,012,696	1,009,613

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
経常収益	14,727	15,028
資金運用収益	9,535	10,255
貸出金利息	8,011	8,513
有価証券利息配当金	1,533	1,578
コールローン利息及び買入手形利息	△11	46
預け金利息	0	116
その他の受入利息	0	0
役務取引等収益	2,659	2,852
その他業務収益	1,561	1,116
その他経常収益	971	803
償却債権取立益	37	64
その他の経常収益	933	738
経常費用	12,579	13,053
資金調達費用	30	619
預金利息	26	540
譲渡性預金利息	0	0
コールマネー利息及び売渡手形利息	—	0
債券貸借取引支払利息	2	75
借入金利息	1	1
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	710	727
その他業務費用	1,315	903
営業経費	8,982	8,932
その他経常費用	1,540	1,871
貸倒引当金繰入額	1,164	1,011
その他の経常費用	376	860
経常利益	2,148	1,974
特別利益	20	0
固定資産処分益	20	0
特別損失	191	286
固定資産処分損	56	7
減損損失	135	17
子会社株式売却損	—	261
税金等調整前当期純利益	1,977	1,688
法人税、住民税及び事業税	866	569
法人税等調整額	△265	49
法人税等合計	601	619
当期純利益	1,376	1,069
親会社株主に帰属する当期純利益	1,376	1,069

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,376	1,069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△507	△4,495
土地再評価差額金	—	△16
退職給付に係る調整額	299	△93
その他の包括利益合計	△207	△4,605
包括利益	1,168	△3,535
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,168	△3,535

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,233	11,998	14,404	△33	39,602
当期変動額					
剰余金の配当			△476		△476
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,376		1,376
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△4		11	6
利益剰余金から資本剰 余金への振替		4	△4		—
土地再評価差額金の 取崩			11		11
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	906	10	916
当期末残高	13,233	11,998	15,311	△23	40,519

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△1,943	1,177	△95	△861	38,741
当期変動額					
剰余金の配当					△476
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,376
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					6
利益剰余金から資本剰 余金への振替					—
土地再評価差額金の 取崩					11
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△507	△11	299	△219	△219
当期変動額合計	△507	△11	299	△219	697
当期末残高	△2,450	1,165	204	△1,081	39,438

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,233	11,998	15,311	△23	40,519
当期変動額					
剰余金の配当			△476		△476
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,069		1,069
自己株式の取得				△58	△58
自己株式の処分		△3		12	8
利益剰余金から資本剰 余金への振替		3	△3		—
土地再評価差額金の 取崩			△9		△9
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	579	△46	533
当期末残高	13,233	11,998	15,890	△69	41,052

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△2,450	1,165	204	△1,081	39,438
当期変動額					
剰余金の配当					△476
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,069
自己株式の取得					△58
自己株式の処分					8
利益剰余金から資本剰 余金への振替					—
土地再評価差額金の 取崩					△9
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△4,495	△6	△93	△4,595	△4,595
当期変動額合計	△4,495	△6	△93	△4,595	△4,062
当期末残高	△6,946	1,158	110	△5,676	35,376

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,977	1,688
減価償却費	452	409
減損損失	135	17
貸倒引当金の増減(△)	997	134
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△500	△54
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△0	—
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	32	△18
ポイント引当金の増減額(△は減少)	2	△0
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	0	—
資金運用収益	△9,535	△10,255
資金調達費用	30	619
有価証券関係損益(△)	△538	△412
子会社株式売却損益(△は益)	—	261
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△149	△187
固定資産処分損益(△は益)	35	6
貸出金の純増(△)減	△4,571	△34,017
預金の純増減(△)	20,876	△7,788
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△1,750	△50
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△159	535
コールローン等の純増(△)減	20,000	7,500
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	27,330	5,705
外国為替(資産)の純増(△)減	△92	69
外国為替(負債)の純増減(△)	△1	0
資金運用による収入	9,623	9,552
資金調達による支出	△55	△361
その他	△3,459	12,465
小計	60,679	△14,178
法人税等の支払額	△768	△907
営業活動によるキャッシュ・フロー	59,910	△15,086
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△243,022	△126,527
有価証券の売却による収入	79,406	5,309
有価証券の償還による収入	146,997	117,401
金銭の信託の増加による支出	△2,000	—
有形固定資産の取得による支出	△632	△412
無形固定資産の取得による支出	△82	△232
有形固定資産の除却による支出	△50	△6
有形固定資産の売却による収入	116	0
無形固定資産の売却による収入	0	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,266	△4,451
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△476	△476
自己株式の取得による支出	△0	△58
財務活動によるキャッシュ・フロー	△477	△534
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	40,166	△20,072
現金及び現金同等物の期首残高	42,304	82,471
現金及び現金同等物の期末残高	82,471	62,398

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に関する注記)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当行の有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法は、従来、定率法（ただし、1998年4月1日以後に取得した建物（建物附属設備を除く。）並びに2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法）を採用していましたが、当連結会計年度より定額法へ変更しております。

第1次中期経営計画において、「DX推進・店舗政策による効率的な経営」を施策のひとつに掲げ、投資内容等を精査していく中で、有形固定資産の減価償却方法を検討した結果、当行の営業店舗や事務機器等は安定的に継続使用され、その使用価値は存続期間を通じて概ね一定に減少するため、使用可能期間である耐用年数にわたり均等に費用配分を行う定額法が経営の実態をより適切に期間損益に反映させることができると判断いたしました。

この変更により、従来の方によった場合に比べ、当連結会計年度の経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ89百万円増加しております。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当行の経営事項及び業務執行に関する最高経営意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、当行に経営管理部門を置き、銀行業を中心にリース業などの金融サービスの提供を事業活動として展開しております。なお、「銀行業務」及び「リース業務」を報告セグメントとしております。

「銀行業務」は、銀行業及び信用保証業を中心とした銀行業を行っておりますが、信用保証業を営む東北保証サービス株式会社は、当行が保有する全株式を売却したことにより、連結の範囲から除外しております。このため、連結の範囲から除外するまでの業績が含まれておりますが、連結貸借対照表項目については除外しております。

「リース業務」は、リース業を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表作成の会計処理方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益であります。

報告されているセグメント間の取引方法は、一般的な取引と同様の条件で行っております。

なお、「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に関する注記) (有形固定資産の減価償却方法の変更)」に記載のとおり、当行の有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法は、従来、定率法（ただし、1998年4月1日以後に取得した建物（建物附属設備を除く。）並びに2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法）を採用していましたが、当連結会計年度より定額法へ変更しております。

この変更により、従来の方によった場合に比べ、当連結会計年度の「銀行業務」のセグメント利益は89百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業務	リース業務	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	13,603	980	14,584	444	15,028	—	15,028
セグメント間の内部経常収益	73	50	123	23	146	△146	—
計	13,676	1,031	14,708	467	15,175	△146	15,028
セグメント利益	1,868	56	1,925	49	1,974	—	1,974
セグメント資産	1,005,818	4,899	1,010,717	3,047	1,013,764	△4,151	1,009,613
セグメント負債	971,537	4,143	975,680	2,163	977,844	△3,607	974,237
その他の項目							
減価償却費	396	12	408	0	409	△0	409
資金運用収益	10,277	0	10,277	19	10,297	△41	10,255
資金調達費用	619	38	658	2	660	△41	619
特別利益	0	—	0	—	0	—	0
（うち固定資産処分益）	0	—	0	—	0	—	0
特別損失	24	—	24	—	24	261	286
（うち固定資産処分損）	7	—	7	—	7	—	7
（うち減損損失）	17	—	17	—	17	—	17
（うち子会社株式売却損）	—	—	—	—	—	261	261
税金費用	603	18	622	17	639	△20	619
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	638	6	645	—	645	—	645

- （注） 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。
2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業であります。
3. 「調整額」は、次のとおりであります。
- （1）セグメント資産の調整額△4,151百万円は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。
 - （2）セグメント負債の調整額△3,607百万円は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。
 - （3）減価償却費の調整額△0百万円は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。
 - （4）資金運用収益の調整額△41百万円は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。
 - （5）資金調達費用の調整額△41百万円は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。
 - （6）特別損失の調整額261百万円は、単体上の簿価と連結上の簿価との差額の調整であります。
 - （7）税金費用の調整額△20百万円は、すべてセグメント間取引消去に係る法人税等調整額であります。
4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
5. 「銀行業務」は、東北保証サービス株式会社の全株式を売却したことにより、連結の範囲から除外するまでの業績が含まれておりますが、連結貸借対照表項目については除外しております。

(1株当たり情報の注記)

	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	2,684円57銭
1株当たり当期純利益	112円58銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	58円98銭

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,069
普通株主に帰属しない金額	百万円	1
うち定時株主総会決議による優先 配当額	百万円	0
うち中間優先配当額	百万円	0
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	1,068
普通株式の期中平均株式数	千株	9,493
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	1
うち定時株主総会決議による優先 配当額	百万円	0
うち中間優先配当額	百万円	0
普通株式増加数	千株	8,643
うち優先株式	千株	8,643
希薄化効果を有しないため、潜在株式調 整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかった潜在株式の概要		—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	35,376
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	10,000
(うち優先株式払込額)	百万円	(10,000)
(うち優先配当額)	百万円	(0)
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	25,375
1株当たり純資産額の算定に用いられた期 末の普通株式の数	千株	9,452

(企業結合等に関する注記)

(連結子会社の吸収合併)

当行は2023年9月27日開催の取締役会において、当行100%出資子会社である東北銀ソフトウェアサービス株式会社を吸収合併することを決議し、2024年4月1日付で合併いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業内容

・結合企業

企業の名称：株式会社東北銀行

事業の内容：銀行業

・被結合企業

企業の名称：東北銀ソフトウェアサービス株式会社

事業の内容：コンピュータソフトウェアの開発並びに販売業務等

(2) 企業結合日

2024年4月1日

(3) 企業結合の法定形式

当行を存続会社、東北銀ソフトウェアサービス株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

株式会社東北銀行

(5) その他企業結合の概要に関する事項

当行グループにおける経営の効率化及び経営資源の有効活用を目的として、連結子会社である東北銀ソフトウェアサービス株式会社を吸収合併することといたしました。

なお、吸収合併される東北銀ソフトウェアサービス株式会社は当行の完全子会社であるため、本合併による新株式の発行及び合併交付金の支払は行われません。

2. 実施した会計処理の概要

当該合併は、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
現金預け金	84,020	63,411
現金	12,612	16,973
預け金	71,407	46,438
コールローン	12,500	5,000
金銭の信託	7,777	7,802
有価証券	219,719	216,142
国債	34,816	45,775
地方債	66,492	59,018
社債	88,483	82,334
株式	5,246	4,295
その他の証券	24,680	24,718
貸出金	663,885	698,268
割引手形	1,306	772
手形貸付	34,358	32,994
証書貸付	565,818	597,479
当座貸越	62,402	67,022
外国為替	728	658
外国他店預け	728	658
その他資産	11,107	2,401
前払費用	5	6
未収収益	675	765
金融派生商品	0	2
その他の資産	10,425	1,627
有形固定資産	6,962	7,031
建物	1,838	1,740
土地	4,499	4,499
建設仮勘定	—	131
その他の有形固定資産	623	660
無形固定資産	187	319
ソフトウェア	85	169
その他の無形固定資産	101	149
前払年金費用	1,209	1,395
繰延税金資産	2,226	4,213
支払承諾見返	3,351	3,347
貸倒引当金	△3,866	△4,083
資産の部合計	1,009,809	1,005,909

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
預金	931,799	921,754
当座預金	21,136	18,943
普通預金	583,263	582,766
貯蓄預金	15,081	14,685
通知預金	1,603	3,193
定期預金	296,404	287,202
定期積金	11,834	11,106
その他の預金	2,475	3,857
債券貸借取引受入担保金	33,281	38,987
借入金	1,161	1,110
借入金	1,161	1,110
外国為替	0	0
売渡外国為替	0	0
その他負債	1,614	5,611
未払法人税等	472	152
未払費用	79	339
前受収益	273	351
給付補填備金	0	1
金融派生商品	5	10
リース債務	3	—
資産除去債務	48	48
その他の負債	731	4,707
退職給付引当金	—	7
偶発損失引当金	162	143
再評価に係る繰延税金負債	564	573
支払承諾	3,351	3,347
負債の部合計	971,934	971,537
純資産の部		
資本金	13,233	13,233
資本剰余金	11,154	11,154
資本準備金	11,154	11,154
利益剰余金	14,796	15,841
利益準備金	1,248	1,343
その他利益剰余金	13,547	14,497
繰越利益剰余金	13,547	14,497
自己株式	△23	△69
株主資本合計	39,160	40,160
その他有価証券評価差額金	△2,450	△6,946
土地再評価差額金	1,165	1,158
評価・換算差額等合計	△1,285	△5,787
純資産の部合計	37,875	34,372
負債及び純資産の部合計	1,009,809	1,005,909

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
経常収益	12,990	13,762
資金運用収益	9,646	10,447
貸出金利息	8,023	8,534
有価証券利息配当金	1,633	1,748
コールローン利息	△11	46
預け金利息	0	116
その他の受入利息	0	0
役務取引等収益	2,177	2,368
受入為替手数料	575	606
その他の役務収益	1,602	1,761
その他業務収益	191	139
外国為替売買益	2	2
国債等債券売却益	188	137
その他経常収益	974	807
償却債権取立益	37	64
株式等売却益	566	460
金銭の信託運用益	260	187
その他の経常収益	109	94
経常費用	10,973	11,748
資金調達費用	29	619
預金利息	26	541
譲渡性預金利息	0	0
コールマネー利息	—	0
債券貸借取引支払利息	2	75
借入金利息	1	1
役務取引等費用	677	725
支払為替手数料	48	49
その他の役務費用	629	676
その他業務費用	199	74
国債等債券売却損	167	43
国債等債券償還損	22	19
金融派生商品費用	5	3
その他の業務費用	3	7
営業経費	8,540	8,530
その他経常費用	1,526	1,798
貸倒引当金繰入額	1,153	944
貸出金償却	255	0
株式等売却損	30	121
株式等償却	0	—
その他の経常費用	87	732
経常利益	2,016	2,013
特別利益	20	122
固定資産処分益	20	0
抱合せ株式消滅差益	—	122
特別損失	191	24
固定資産処分損	55	7
減損損失	135	17
税引前当期純利益	1,845	2,111
法人税、住民税及び事業税	787	505
法人税等調整額	△269	70
法人税等合計	517	576
当期純利益	1,327	1,535

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	13,233	11,154	—	11,154	1,153	12,784	13,937	△33	38,292
当期変動額									
剰余金の配当					95	△571	△476		△476
当期純利益						1,327	1,327		1,327
自己株式の取得								△0	△0
自己株式の処分			△4	△4				11	6
利益剰余金から資本剰余金への振替			4	4		△4	△4		—
土地再評価差額金の取崩						11	11		11
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	95	763	858	10	868
当期末残高	13,233	11,154	—	11,154	1,248	13,547	14,796	△23	39,160

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,945	1,177	△768	37,524
当期変動額				
剰余金の配当				△476
当期純利益				1,327
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				6
利益剰余金から資本剰余金への振替				—
土地再評価差額金の取崩				11
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△505	△11	△517	△517
当期変動額合計	△505	△11	△517	351
当期末残高	△2,450	1,165	△1,285	37,875

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計		
						繰越利益 剰余金			
当期首残高	13, 233	11, 154	—	11, 154	1, 248	13, 547	14, 796	△23	39, 160
当期変動額									
剰余金の配当					95	△571	△476		△476
当期純利益						1, 535	1, 535		1, 535
自己株式の取得								△58	△58
自己株式の処分			△3	△3				12	8
利益剰余金から資本剰 余金への振替			3	3		△3	△3		—
土地再評価差額金の 取崩						△9	△9		△9
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	—	—	95	950	1, 045	△46	999
当期末残高	13, 233	11, 154	—	11, 154	1, 343	14, 497	15, 841	△69	40, 160

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△2,450	1,165	△1,285	37,875
当期変動額				
剰余金の配当				△476
当期純利益				1,535
自己株式の取得				△58
自己株式の処分				8
利益剰余金から資本剰余金への振替				—
土地再評価差額金の取崩				△9
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△4,495	△6	△4,502	△4,502
当期変動額合計	△4,495	△6	△4,502	△3,502
当期末残高	△6,946	1,158	△5,787	34,372

5. 役員の異動

役員の異動につきましては、本日（2025年5月12日）別途開示いたしました「役員の異動に関するお知らせ」をご覧ください。

2024年度 決算説明資料

【目次】

I 2024年度決算の概況

1. 損益状況	単体・連結	20
2. 業務純益	単体	22
3. 利鞘	単体	22
4. 有価証券関係損益	単体	22
5. 自己資本比率（国内基準）	単体・連結	23
6. R O E	単体	23
7. O H R	単体	23

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単体・連結	24
2. 貸倒引当金の状況	単体・連結	25
3. 金融再生法開示債権	単体	25
4. 金融再生法開示債権の保全状況	単体	25
5. 業種別貸出状況等		
①業種別貸出金	単体	27
②業種別不良債権額	単体	27
③消費者ローン残高	単体	28
④中小企業等貸出比率	単体	28
6. 預金等、貸出金の状況	単体	28
7. 有価証券の評価損益		
（1）有価証券の評価基準	単体・連結	29
（2）評価損益	単体・連結	29

2024年度 決算ハイライト

..... 別添



I 2024年度決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月期		2024年3月期
		2024年3月期比	
経常収益	13,762	772	12,990
業務粗利益	11,539	431	11,108
(除く国債等債券損益)	11,465	355	11,110
国内業務粗利益	11,510	426	11,084
(除く国債等債券損益)	11,436	351	11,085
資金利益	9,806	210	9,596
役務取引等利益	1,641	142	1,499
その他業務利益	62	72	△ 10
①(うち国債等債券損益)	74	75	△ 1
国際業務粗利益	28	4	24
(除く国債等債券損益)	28	4	24
資金利益	25	5	20
役務取引等利益	1	1	0
その他業務利益	2	0	2
①(うち国債等債券損益)	-	-	-
経費(除く臨時処理分)	8,530	△ 10	8,540
人件費	4,400	95	4,305
物件費	3,558	△ 68	3,626
税金	571	△ 37	608
②業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,009	441	2,568
コア業務純益(②-①)	2,935	365	2,570
(除く投資信託解約損益)	2,907	501	2,406
③一般貸倒引当金繰入額	68	△ 112	180
業務純益	2,940	553	2,387
うち国債等債券損益	74	75	△ 1
臨時損益	△ 922	△ 552	△ 370
④不良債権処理額	1,495	235	1,260
貸出金償却	0	△ 255	255
個別貸倒引当金繰入額	875	△ 97	972
延滞債権等売却損	638	638	-
偶発損失引当金繰入額	△ 18	△ 50	32
株式等関係損益	338	△ 198	536
株式等売却益	460	△ 106	566
株式等売却損	121	91	30
株式等償却	-	△ 0	0
⑤貸倒引当金戻入益	-	-	-
⑥償却債権取立益	64	27	37
その他臨時損益	170	△ 145	315
経常利益	2,013	△ 3	2,016
特別損益	98	269	△ 171
固定資産処分損益	△ 6	29	△ 35
固定資産処分益	0	△ 20	20
固定資産処分損	7	△ 48	55
減損損失	17	△ 118	135
抱合せ株式消滅差益	122	122	-
税引前当期純利益	2,111	266	1,845
法人税、住民税及び事業税	505	△ 282	787
法人税等調整額	70	339	△ 269
法人税等合計	576	59	517
当期純利益	1,535	208	1,327
与信関連費用(△は戻入益)	1,499	96	1,403
(③+④-⑤-⑥)			

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益(除く投資信託解約損益)は、コア業務純益から資金利益に計上された投資信託解約損益を差し引いております。

【連結】

＜連結損益計算書ベース＞

(単位：百万円)

	2025年3月期		2024年3月期
		2024年3月期比	
連 結 粗 利 益	11,980	280	11,700
資 金 利 益	9,641	136	9,505
役 務 取 引 等 利 益	2,125	176	1,949
そ の 他 業 務 利 益	213	△ 33	246
営 業 経 費	8,932	△ 50	8,982
貸 倒 償 却 引 当 費 用	1,635	184	1,451
貸 出 金 償 却	3	△ 252	255
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	902	△ 93	995
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	109	△ 59	168
延 滞 債 権 等 売 却 損	639	639	△ 0
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	△ 18	△ 50	32
株 式 等 関 係 損 益	338	△ 202	540
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	－	－	－
償 却 債 権 取 立 益	64	27	37
そ の 他	164	△ 139	303
経 常 利 益	1,974	△ 174	2,148
特 別 損 益	△ 285	△ 114	△ 171
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	1,688	△ 289	1,977
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	569	△ 297	866
法 人 税 等 調 整 額	49	314	△ 265
法 人 税 等 合 計	619	18	601
当 期 純 利 益	1,069	△ 307	1,376
親会社株主に帰属する当期純利益	1,069	△ 307	1,376

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結粗利益 = {資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用)}
+ (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

	2025年3月期		2024年3月期
		2024年3月期比	
連 結 業 務 純 益	2,938	388	2,550

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 営業経費 (除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(単位：社)

	2025年3月期		2024年3月期
		2024年3月期比	
連 結 子 会 社 数	2	△ 2	4
持 分 法 適 用 会 社 数	－	－	－

(注) 1. 東北銀ソフトウェアサービス株式会社は、2024年4月1日付で当行に吸収合併いたしました。

2. 東北保証サービス株式会社は、2025年2月28日付で当行が保有する全株式を全国保証株式会社へ売却したため、当行の子会社から除外しております。

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月期	2024年3月期比	
		2024年3月期	2024年3月期
(1) 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	3,009	441	2,568
職員一人当り（千円）	5,261	675	4,586
(2) 業務純益	2,940	553	2,387
職員一人当り（千円）	5,140	877	4,263

(注) 職員一人当たり計数は、期中平均人員により算出しております。

3. 利 鞘【単体】

①全 体

(単位：%)

	2025年3月期	2024年3月期比	
		2024年3月期	2024年3月期
資金運用利回 (A)	1.05	0.06 増	0.99
貸出金利回 (C)	1.26	0.05	1.21
有価証券利回	0.73	0.05	0.68
資金調達原価 (B)	0.94	0.05	0.89
預金債券等原価 (D)	0.96	0.05	0.91
預金等利回	0.05	0.05	0.00
経費率	0.90	0.00	0.90
預貸金利鞘 (C) - (D)	0.30	0.00	0.30
総資金利鞘 (A) - (B)	0.11	0.01	0.10

②国内部門

(単位：%)

	2025年3月期	2024年3月期比	
		2024年3月期	2024年3月期
資金運用利回 (A)	1.05	0.06 増	0.99
貸出金利回	1.26	0.05	1.21
有価証券利回	0.73	0.04	0.69
資金調達原価 (B)	0.93	0.04	0.89
預金等利回	0.05	0.05	0.00
総資金利鞘 (A) - (B)	0.12	0.02	0.10

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月期	2024年3月期比	
		2024年3月期	2024年3月期
国債等債券損益（5勘定戻）	74	75	△ 1
売却益	137	△ 51	188
償還益	-	-	-
売却損	43	△ 124	167
償還損	19	△ 3	22
償却	-	-	-
株式等損益（3勘定戻）	338	△ 198	536
売却益	460	△ 106	566
売却損	121	91	30
償却	-	△ 0	0

5. 自己資本比率（国内基準）

【連結】

（単位：百万円）

	2025年3月末			2024年9月末	2024年3月末
	[速報値]	2024年9月末比	2024年3月末比	[実績]	[実績]
(1) 連結自己資本比率 (2) / (3)	9.05 %	0.11 ㊦	0.11 ㊦	8.94 %	8.94 %
(2) 連結における自己資本の額	40,703	7	379	40,696	40,324
(3) リスク・アセットの額	449,333	△ 5,627	△ 1,315	454,960	450,648
(4) 連結総所要自己資本額 (3) × 4 %	17,973	△ 225	△ 52	18,198	18,025

【単体】

（単位：百万円）

	2025年3月末			2024年9月末	2024年3月末
	[速報値]	2024年9月末比	2024年3月末比	[実績]	[実績]
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	8.99 %	0.26 ㊦	0.25 ㊦	8.73 %	8.74 %
(2) 単体における自己資本の額	39,804	420	864	39,384	38,940
(3) リスク・アセットの額	442,499	△ 8,418	△ 2,599	450,917	445,098
(4) 単体総所要自己資本額 (3) × 4 %	17,699	△ 337	△ 104	18,036	17,803

6. ROE【単体】

（単位：％）

	2025年3月期			2024年3月期
		2024年3月期比		
業 務 純 益 ベース (一般貸倒引当金繰入前)	8.33	1.52 ㊦		6.81
業 務 純 益 ベース	8.14	1.81		6.33
当 期 純 利 益 ベース	4.25	0.73		3.52

7. OHR【単体】

（単位：％）

	2025年3月期			2024年3月期
		2024年3月期比		
コア業 務 粗 利 益 ベース	74.39	△ 2.47 ㊦		76.86
業 務 粗 利 益 ベース	73.92	△ 2.95		76.87

（注）コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益（5勘定元）

Ⅱ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

		2025年3月末			2024年9月末	2024年3月末
			2024年9月末比	2024年3月末比		
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,705	331	339	3,374	3,366
	危険債権	14,346	△ 2,179	△ 1,943	16,525	16,289
	要管理債権	1,849	880	1,201	969	648
	三月以上延滞債権	597	53	285	544	312
	貸出条件緩和債権	1,252	827	916	425	336
	小計	19,901	△ 968	△ 404	20,869	20,305
	正常債権	682,157	16,445	34,816	665,712	647,341
	総与信残高	702,059	15,477	34,412	686,582	667,647

(単位：%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.52	0.03 割	0.02 割	0.49	0.50
	危険債権	2.04	△ 0.36	△ 0.39	2.40	2.43
	要管理債権	0.26	0.12	0.17	0.14	0.09
	三月以上延滞債権	0.08	0.01	0.04	0.07	0.04
	貸出条件緩和債権	0.17	0.11	0.12	0.06	0.05
	小計	2.83	△ 0.20	△ 0.21	3.03	3.04
	正常債権	97.16	0.20	0.21	96.96	96.95
	総与信残高	100.00	—	—	100.00	100.00

【連結】

(単位：百万円)

		2025年3月末			2024年9月末	2024年3月末
			2024年9月末比	2024年3月末比		
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,738	203	235	3,535	3,503
	危険債権	14,363	△ 2,179	△ 1,947	16,542	16,310
	要管理債権	1,849	880	1,201	969	648
	三月以上延滞債権	597	53	285	544	312
	貸出条件緩和債権	1,252	827	916	425	336
	小計	19,951	△ 1,096	△ 512	21,047	20,463
	正常債権	681,570	16,613	34,651	664,957	646,919
	総与信残高	701,521	15,517	34,139	686,004	667,382

(単位：%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.53	0.02 割	0.01 割	0.51	0.52
	危険債権	2.04	△ 0.37	△ 0.40	2.41	2.44
	要管理債権	0.26	0.12	0.17	0.14	0.09
	三月以上延滞債権	0.08	0.01	0.04	0.07	0.04
	貸出条件緩和債権	0.17	0.11	0.12	0.06	0.05
	小計	2.84	△ 0.22	△ 0.22	3.06	3.06
	正常債権	97.15	0.22	0.22	96.93	96.93
	総与信残高	100.00	—	—	100.00	100.00

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年9月末比		2024年9月末	2024年3月末
		2024年9月末比	2024年3月末比		
貸倒引当金	4,083	△ 275	217	4,358	3,866
一般貸倒引当金	1,059	△ 56	69	1,115	990
個別貸倒引当金	3,023	△ 219	147	3,242	2,876

【連結】

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年9月末比		2024年9月末	2024年3月末
		2024年9月末比	2024年3月末比		
貸倒引当金	4,182	△ 332	135	4,514	4,047
一般貸倒引当金	1,082	△ 38	48	1,120	1,034
個別貸倒引当金	3,100	△ 293	88	3,393	3,012

3. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年9月末比		2024年9月末	2024年3月末
		2024年9月末比	2024年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,705	331	339	3,374	3,366
危険債権	14,346	△ 2,179	△ 1,943	16,525	16,289
要管理債権	1,849	880	1,201	969	648
小計(A)	19,901	△ 968	△ 404	20,869	20,305
正常債権	682,157	16,445	34,816	665,712	647,341
合計(B)	702,059	15,477	34,412	686,582	667,647

(単位：%)

開示債権比率(A) / (B)	2.83	△ 0.20 ㊦	△ 0.21 ㊦	3.03	3.04
-----------------	------	----------	----------	------	------

4. 金融再生法開示債権の保全状況(2025年3月末)

【単体】

(単位：百万円)

	貸出金等の残高 (A)	保全額 (B)	担保保証等		貸倒引当金	保全率 (B) / (A)
			担保保証等	貸倒引当金		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,705	3,705	1,615	2,089		100.00 %
危険債権	14,346	10,649	9,721	927		74.22 %
要管理債権	1,849	869	848	21		47.04 %
小計	19,901	15,224	12,186	3,037		76.49 %
正常債権	682,157					
合計	702,059					

(参考) 自己査定分類債権、金融再生法開示債権及びリスク管理債権の関係
 【単体】

(単位：百万円)

自己査定分類債権（対象：総与信）					金融再生法開示債権 及びリスク管理債権 （対象：総与信、但し 要管理債権は貸出金）	
分類債権 債務者区分		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類		Ⅳ分類
破綻先 982		831	150	－ (7)	－ (725)	破産更生債権及び これらに準ずる債権 3,705 〔 保全額 3,705 (保全率100.00%) 〕
実質破綻先 2,722		2,004	718	－ (250)	－ (1,104)	
破綻懸念先 14,346		7,798	2,850	3,697 (927)	引当率 10.519% (貸倒実績率 3年累計) 20.045% (C F控除法 含引当率)	危険債権 14,346 〔 保全額 10,649 (保全率 74.22%) 〕
要 注 意 先	要管理先 2,385	350	2,034	引当率 1.143% (貸倒実績率 3年累計)		
	要管理先 以外の 要注意先 82,951	35,833	47,117	引当率 0.732% (貸倒実績率 1年累計)		小計 19,901 〔 保全額 15,224 (保全率 76.49%) 〕
正常先 598,669		598,669	引当率 0.073% (貸倒実績率 1年累計)			正常債権 682,157
合計 702,059		645,488	52,872	3,697 (1,185)	－ (1,830)	合計 702,059

- (注) 1. 自己査定分類債権における()内は、分類額に対する引当金額であります。
 2. 破綻懸念先の引当率は、Ⅲ分類額に対する引当率であります。
 3. 要注意先、正常先の引当率は、債権残高全体に対する引当率であります。
 4. 総与信とは、貸出金、支払承諾見返、外国為替、仮払金、未収利息の合計であります。

5. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月末			2024年9月末	2024年3月末
		2024年9月末比	2024年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	698,268	15,537	34,383	682,731	663,885
製造業	42,989	△ 1,263	152	44,252	42,837
農業、林業	8,816	△ 550	△ 498	9,366	9,314
漁業	1,551	182	81	1,369	1,470
鉱業、採石業、砂利採取業	452	△ 1,277	△ 992	1,729	1,444
建設業	52,141	5,644	3,682	46,497	48,459
電気・ガス・熱供給・水道業	29,939	3,255	2,891	26,684	27,048
情報通信業	1,979	△ 52	△ 570	2,031	2,549
運輸業、郵便業	16,109	1,796	2,372	14,313	13,737
卸売業、小売業	42,651	1,434	3,485	41,217	39,166
金融業、保険業	45,942	1,275	8,323	44,667	37,619
不動産業、物品賃貸業	116,281	604	1,033	115,677	115,248
各種サービス業	86,892	△ 411	△ 324	87,303	87,216
地方公共団体	138,892	△ 3,875	△ 444	142,767	139,336
その他	113,628	8,773	15,192	104,855	98,436

②業種別不良債権額【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月末			2024年9月末	2024年3月末
		2024年9月末比	2024年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	19,901	△ 968	△ 404	20,869	20,305
製造業	1,286	53	305	1,233	981
農業、林業	1,376	△ 648	175	2,024	1,201
漁業	178	119	118	59	60
鉱業、採石業、砂利採取業	42	△ 1	△ 2	43	44
建設業	2,014	△ 247	△ 269	2,261	2,283
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	52	△ 2	△ 4	54	56
運輸業、郵便業	827	△ 182	△ 295	1,009	1,122
卸売業、小売業	3,718	△ 134	△ 100	3,852	3,818
金融業、保険業	—	—	—	—	—
不動産業、物品賃貸業	2,694	791	730	1,903	1,964
各種サービス業	6,874	△ 653	△ 1,006	7,527	7,880
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	835	△ 64	△ 55	899	890

③消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月末			2024年9月末	2024年3月末
		2024年9月末比	2024年3月末比		
消費者ローン残高	102,135	8,641	14,892	93,494	87,243
住宅ローン残高	94,304	8,080	14,021	86,224	80,283
その他ローン残高	7,830	560	871	7,270	6,959

④中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	2025年3月末			2024年9月末	2024年3月末
		2024年9月末比	2024年3月末比		
中小企業等貸出比率	72.91	0.94 ㊦	△ 0.14 ㊦	71.97	73.05

(注) 中小企業等貸出比率 = (中小企業向け貸出 + 個人向け貸出) / 貸出金

6. 預金等、貸出金の状況【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月末			2024年9月末	2024年3月末
		2024年9月末比	2024年3月末比		
預金等 (末残)	921,754	△ 16,952	△ 10,045	938,706	931,799
(平残)	943,802	△ 1,657	4,608	945,459	939,194
貸出金 (末残)	698,268	15,537	34,383	682,731	663,885
(平残)	676,403	9,509	15,594	666,894	660,809

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

7. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式	原価法

(2) 評価損益

(単位：百万円)

【単体】		2025年3月末				2024年3月末		
		評価損益				評価損益		
			2024年 3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的		△ 1,123	△ 877	－	1,123	△ 246	19	265
債券		△ 1,112	△ 870	－	1,112	△ 242	19	262
その他の証券		△ 10	△ 7	－	10	△ 3	－	3
その他有価証券		△ 10,144	△ 6,511	1,379	11,523	△ 3,633	1,731	5,364
株式		709	△ 390	770	61	1,099	1,141	41
債券		△ 9,822	△ 5,606	6	9,828	△ 4,216	43	4,260
その他の証券		△ 1,031	△ 516	602	1,633	△ 515	546	1,062
合 計		△ 11,267	△ 7,388	1,379	12,647	△ 3,879	1,751	5,630
株式		709	△ 390	770	61	1,099	1,141	41
債券		△ 10,935	△ 6,476	6	10,941	△ 4,459	63	4,522
その他の証券		△ 1,042	△ 523	602	1,644	△ 519	546	1,066

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については、期末日の時価に基づいております。

3. 2025年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、△6,986百万円であります。

(単位：百万円)

【連結】		2025年3月末				2024年3月末		
		評価損益				評価損益		
			2024年 3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的		△ 1,123	△ 877	－	1,123	△ 246	19	265
債券		△ 1,112	△ 870	－	1,112	△ 242	19	262
その他の証券		△ 10	△ 7	－	10	△ 3	－	3
その他有価証券		△ 10,144	△ 6,511	1,379	11,523	△ 3,633	1,731	5,364
株式		709	△ 390	770	61	1,099	1,141	41
債券		△ 9,822	△ 5,606	6	9,828	△ 4,216	43	4,260
その他の証券		△ 1,031	△ 516	602	1,633	△ 515	546	1,062
合 計		△ 11,267	△ 7,388	1,379	12,647	△ 3,879	1,751	5,630
株式		709	△ 390	770	61	1,099	1,141	41
債券		△ 10,935	△ 6,476	6	10,941	△ 4,459	63	4,522
その他の証券		△ 1,042	△ 523	602	1,644	△ 519	546	1,066

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については、期末日の時価に基づいております。

3. 2025年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、△6,986百万円であります。

2024年度 決算ハイライト



- I. とうぎんVision 2
- II. 第2次中期経営計画 3
- III. 2024年度の決算概要 4
 - 1. 損益状況【単体】 4
 - 2. 損益予想【単体】 5
 - 3. 主要勘定の状況【単体】 6
 - 4. 預り資産の状況【単体】 9
 - 5. 不良債権の状況【単体・連結】 10
 - 6. 自己資本比率の状況【単体・連結】 11
 - 7. 経営指標の状況【連結】 12
 - 8. 第1次中期経営計画 経営数値目標及び実績【単体】 13
 - 9. 第2次中期経営計画 経営数値目標【単体】 13



- コアバリューとパーパスは普遍であり、当行が進むべき『道しるべ』です。
- コアバリューとパーパスを追求するための計画が長期経営計画です。

コアバリュー（経営理念）

「地域金融機関として地域社会の発展に尽くし共に栄える」

1950年（昭和25年11月1日）、東北銀行は、県民の要望に応える形で岩手県商工会議所連合会が中心となり、地元企業のための銀行として設立された戦後第一号の地方銀行です。

「地域金融機関として地域社会の発展に尽くし共に栄える」という経営理念は普遍であり、私たちはこれからの未来も地域社会と共に在ります。

パーパス（存在意義）

「地域力の向上」

私たちは、地域金融機関として、地域のお客様と共に、この地でより良い未来を創っていきたいと考えています。

ここに住む一人一人が、ずっと住み続けたいと思える魅力ある地域にするためには、経済の活力が必要です。より良い地域を創っていけるよう、私たちは最大限の力を発揮して参ります。

長期経営計画

「2037年3月末までに公的資金返済、返済後の単体自己資本比率8.5%以上」

「コアバリュー」と「パーパス」を追求し、地域社会に貢献し続けるためには、自らも安定した経営基盤が必要です。今後も地域と共栄していくために、私たち自身が健全性を維持し、地域の一員として成長して参ります。



テーマ	共感 共鳴 共創
期間	2025年4月1日～2028年3月31日



経営数値目標

指標	最終年度目標
当期純利益	20億円
お客さまサービス等利益※ (本業利益)	20億円
自己資本比率	8.5%以上
総預金残高	1兆円
総貸出金残高	7,500億円

重点戦略

プロジェクトⅠ	地域の活性化支援
プロジェクトⅡ	脱炭素化支援と一次産業支援
プロジェクトⅢ	収益力の拡大
プロジェクトⅣ	組織力の強化

※お客さまサービス等利益＝「貸出金平均残高」×「預貸金利回較差」＋「役務取引等利益」－「営業経費」

なお経営数値目標は、今後において、金融機能の強化のための特別措置に関する法律第12条に基づく経営強化計画の策定に伴い変更となる可能性があります

Ⅲ. 2024年度の決算概要

1. 損益状況【単体】

	2025年3月期		2024年3月期
		2024年3月期比	
経常収益	13,762	772	12,990
業務粗利益	11,539	431	11,108
資金利益	9,832	215	9,617
役務取引等利益	1,642	143	1,499
その他業務利益	64	72	△ 8
①うち国債等債券損益	74	75	△ 1
経費	8,530	△ 10	8,540
人件費	4,400	95	4,305
物件費	3,558	△ 68	3,626
税金	571	△ 37	608
②業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	3,009	441	2,568
コア業務純益（②－①）	2,935	365	2,570
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	2,907	501	2,406
③一般貸倒引当金繰入額	68	△ 112	180
業務純益	2,940	553	2,387
臨時損益	△ 922	△ 552	△ 370
④うち不良債権処理額	1,495	235	1,260
うち株式等関係損益	338	△ 198	536
⑤うち貸倒引当金戻入益	－	－	－
⑥うち償却債権取立益	64	27	37
経常利益	2,013	△ 3	2,016
特別損益	98	269	△ 171
税引前当期純利益	2,111	266	1,845
法人税、住民税及び事業税	505	△ 282	787
法人税等調整額	70	339	△ 269
法人税等合計	576	59	517
当期純利益	1,535	208	1,327
本業利益	1,296	341	955
与信関連費用（③＋④－⑤－⑥）	1,499	96	1,403

（単位：百万円）

（注）コア業務純益（除く投資信託解約損益）は、コア業務純益から資金利益に計上された投資信託解約損益を差し引いております。

経常収益

貸出金利息及び役務取引等収益の増加などにより、2024年3月期比7億72百万円増収の137億62百万円となりました。

コア業務純益

資金利益及び役務取引等利益の増加などにより、同3億65百万円増益の29億35百万円となりました。

経常利益

不良債権処理額の増加などにより、同3百万円減益の20億13百万円となりました。

当期純利益

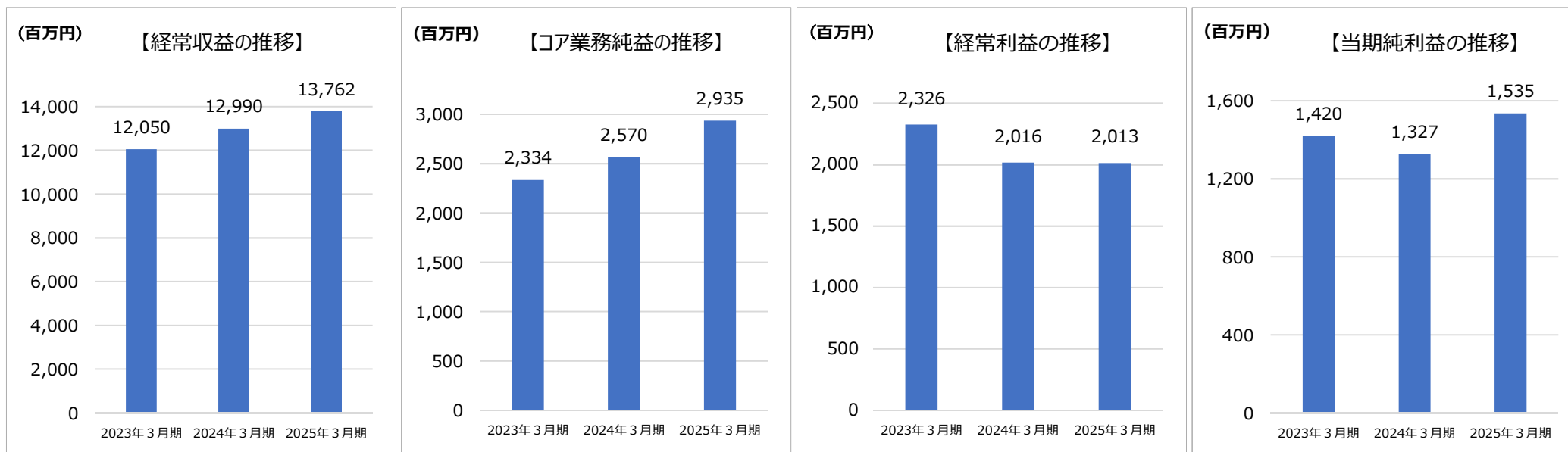
上記要因に加え、当行100%出資子会社を2024年4月1日に吸収合併し、「抱合せ株式消滅差益」を「特別利益」に計上したことなどにより、同2億8百万円増益の15億35百万円となりました。

本業利益

貸出金平残の増加及び役務取引等利益の増益などにより、同3億41百万円増益の12億96百万円となりました。

本業利益＝貸出金平残×預貸金利回り較差＋役務取引等利益－経費

【参考】



2. 損益予想【単体】

※『2. 損益予想【単体】』の内容には、一部、将来に対する予測が含まれており、その内容にはリスク、不確実性、仮定が含まれております。当行の実際の経営成績はここに記載されている将来に対する予測と大きく異なる可能性があります。

2026年 3 月期の業績予想は、2025年 4 月より『共感・共鳴・共創』をテーマにスタートした第 2 次中期経営計画に基づき、より一層の収益力強化に取り組むことで、経常収益154億円、経常利益25億円、当期純利益16億円を見込んでおります。

(単位：百万円)

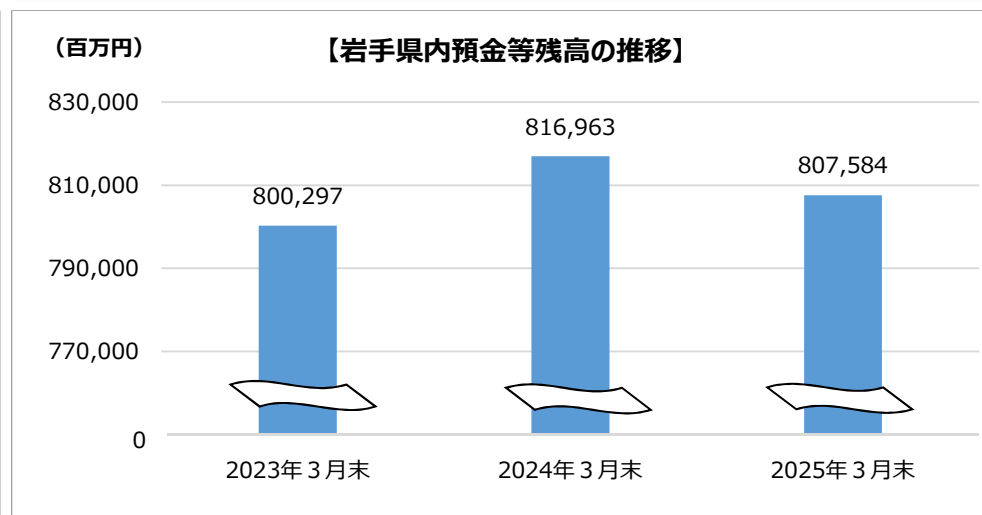
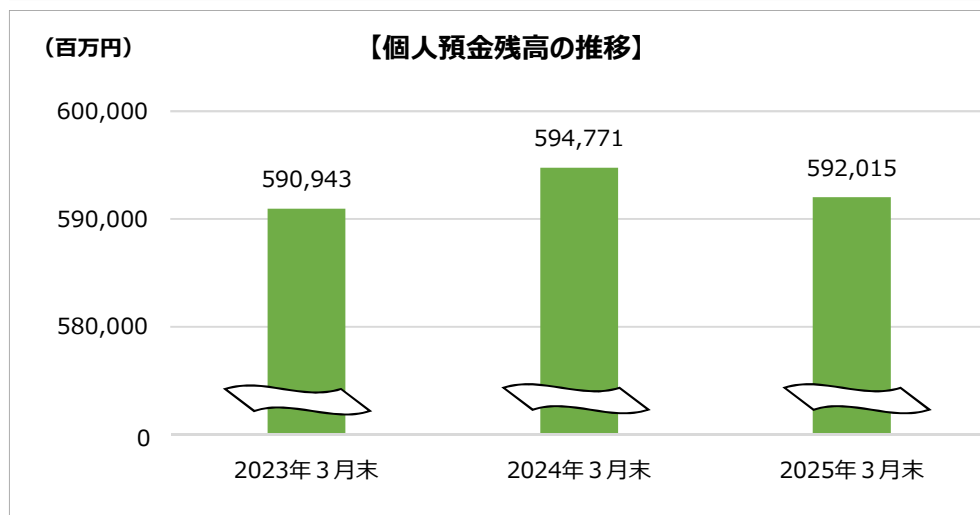
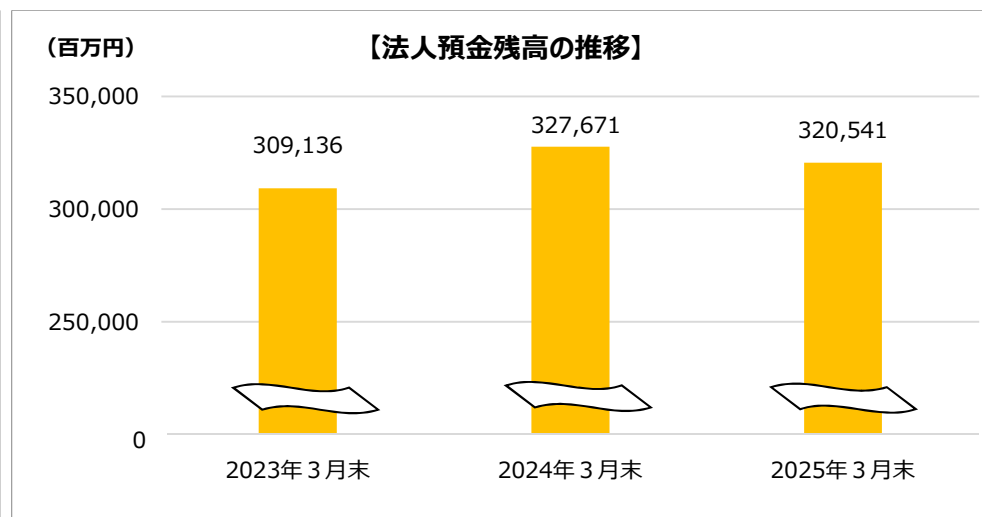
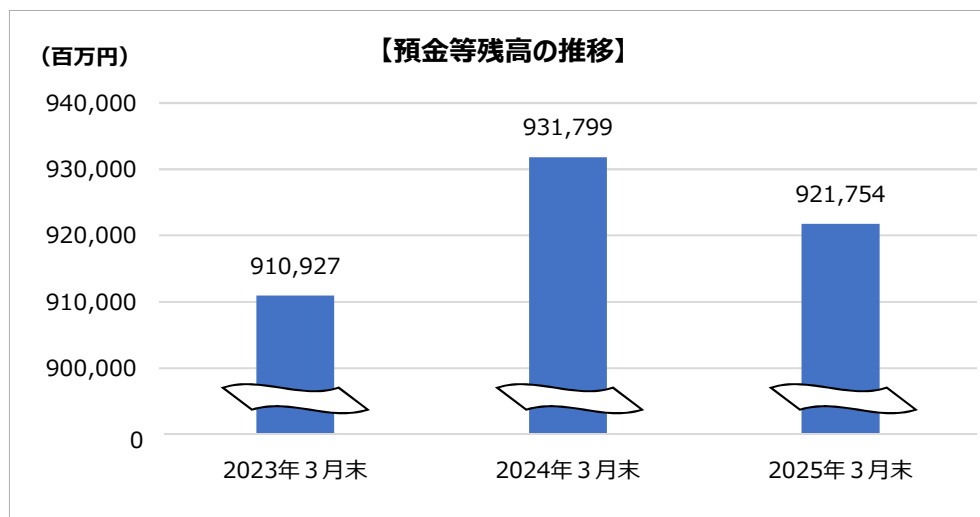
	2025年 3 月期 業績予想	2025年 3 月期 実 績	2026年 3 月期 業績予想
経常収益	12,900	13,762	15,400
経常利益	2,200	2,013	2,500
当期純利益	1,600	1,535	1,600



3. 主要勘定の状況【単体】

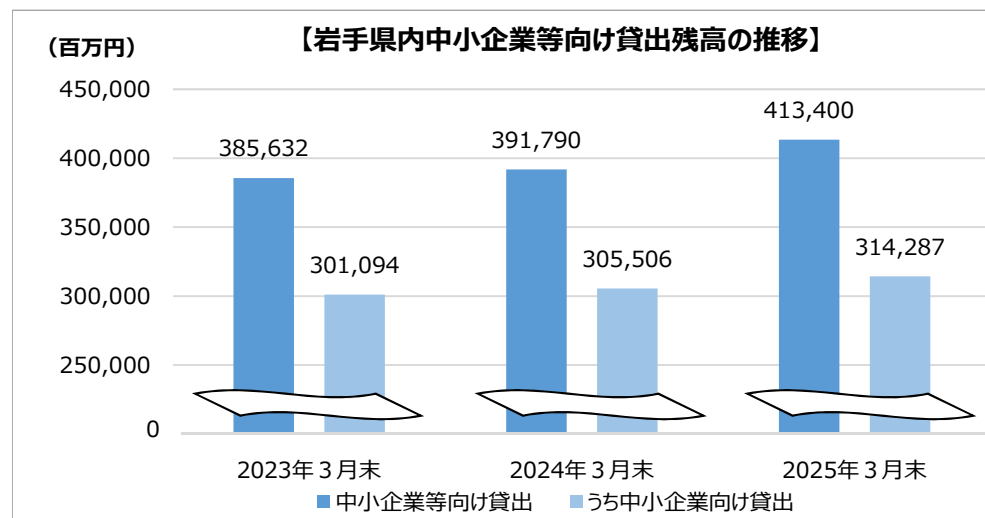
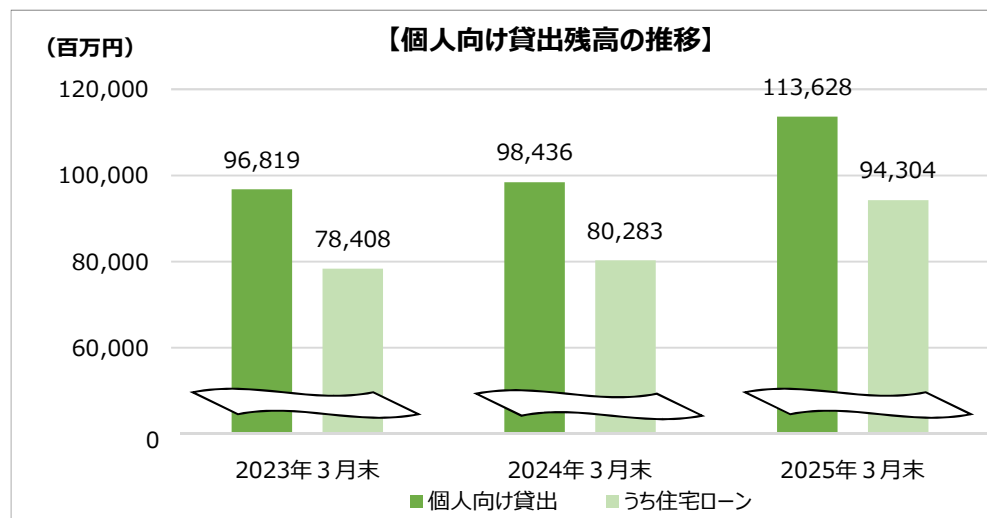
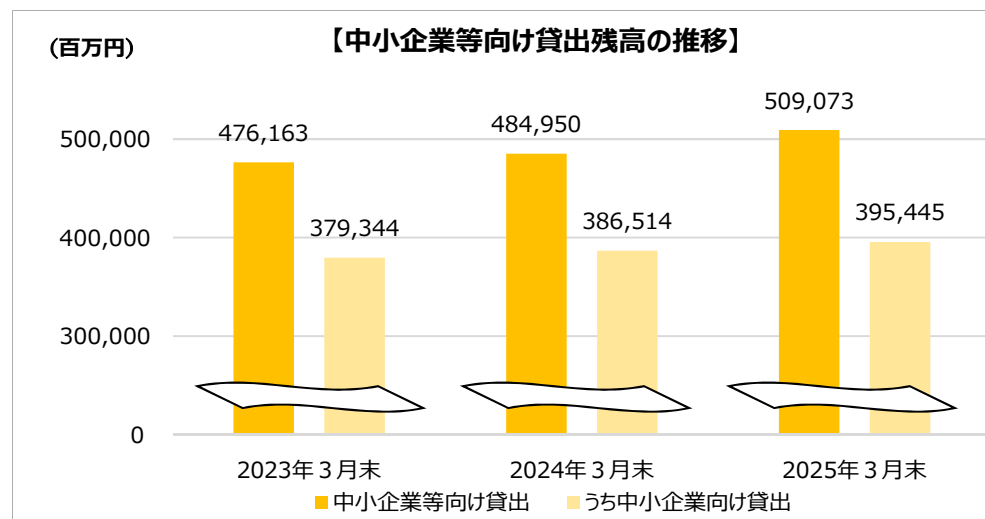
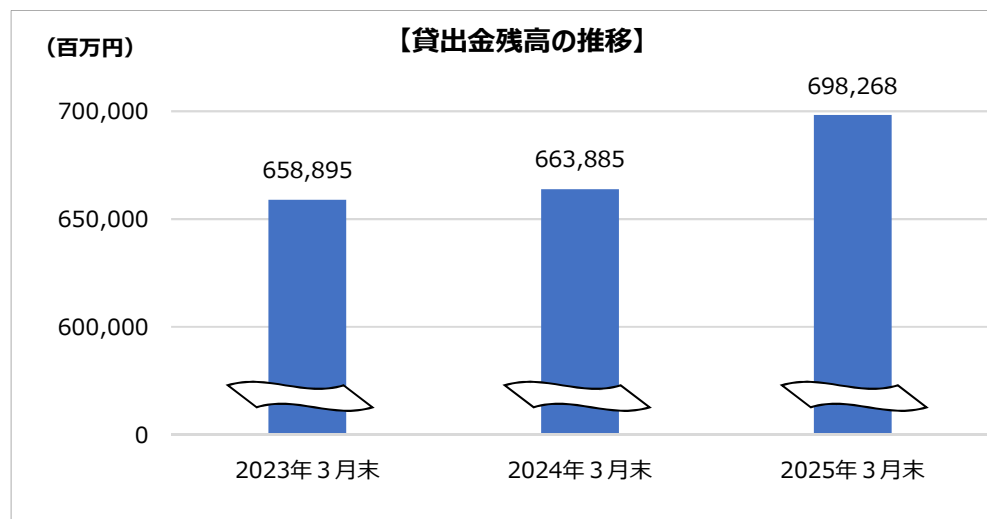
(1) 預金等の状況

預金等残高（譲渡性預金を含む）は、法人預金の減少などにより、2024年3月末比100億45百万円減少し9,217億54百万円となりました。



(2)貸出金の状況

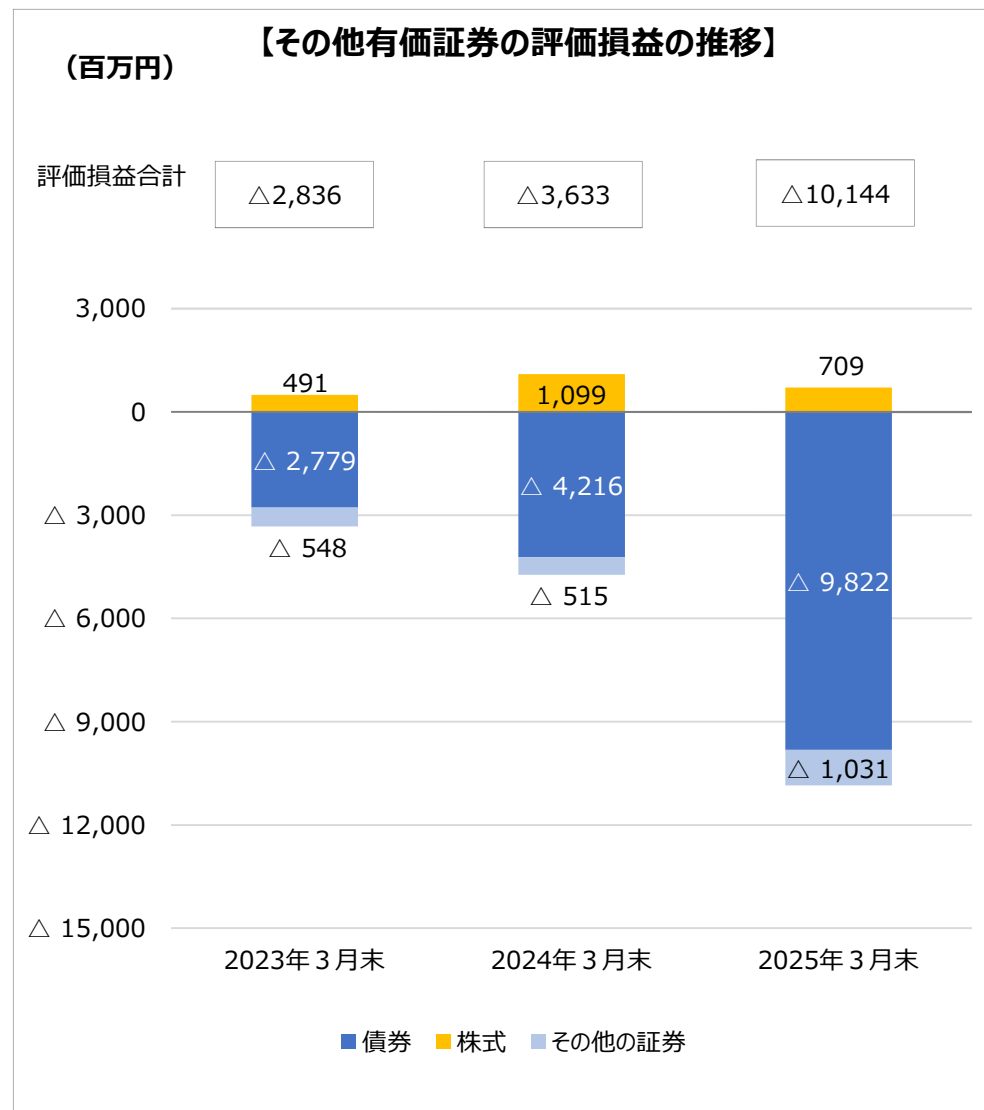
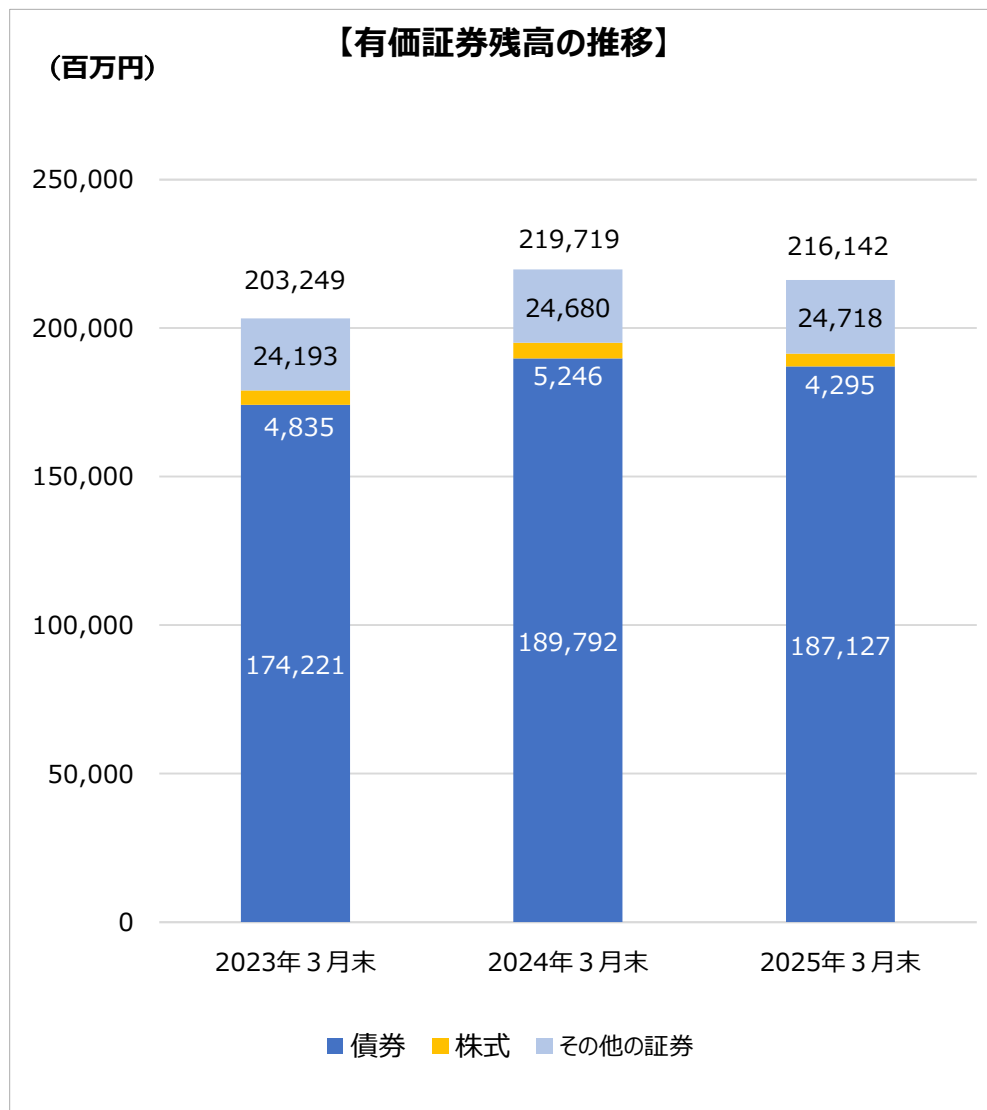
貸出金残高は、中小企業向け貸出及び個人向け貸出の増加などにより、2024年3月末比343億83百万円増加し6,982億68百万円となり、期末残高として過去最高残高を更新いたしました。



※ 中小企業等向け貸出 = 中小企業向け貸出 + 個人向け貸出

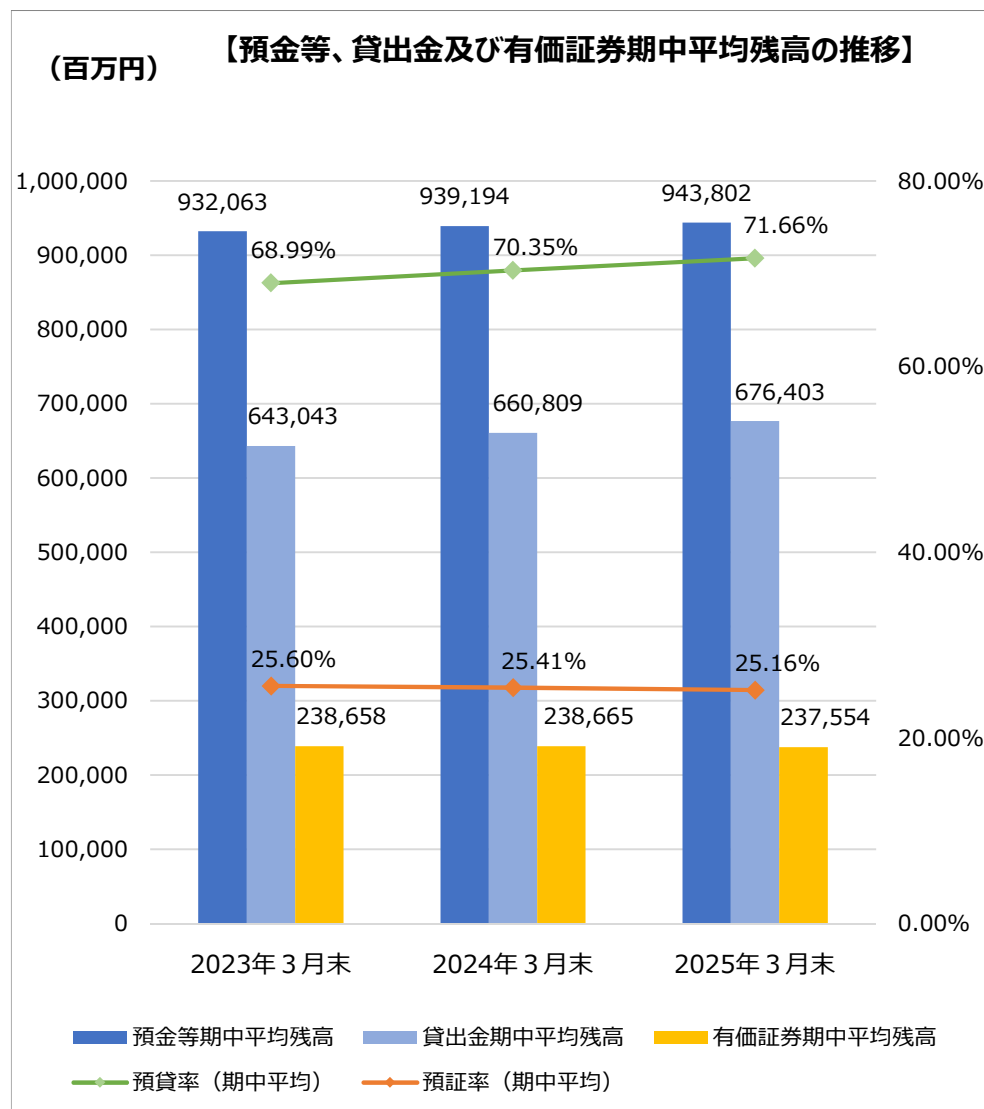
(3)有価証券の状況

有価証券残高は、2024年3月末比35億77百万円減少し2,161億42百万円となりました。その他有価証券の評価損益合計は、債券の評価損の増加などにより、同65億11百万円減少し△101億44百万円となりました。なお、債券は国内の国債や地方債及び社債が中心であります。



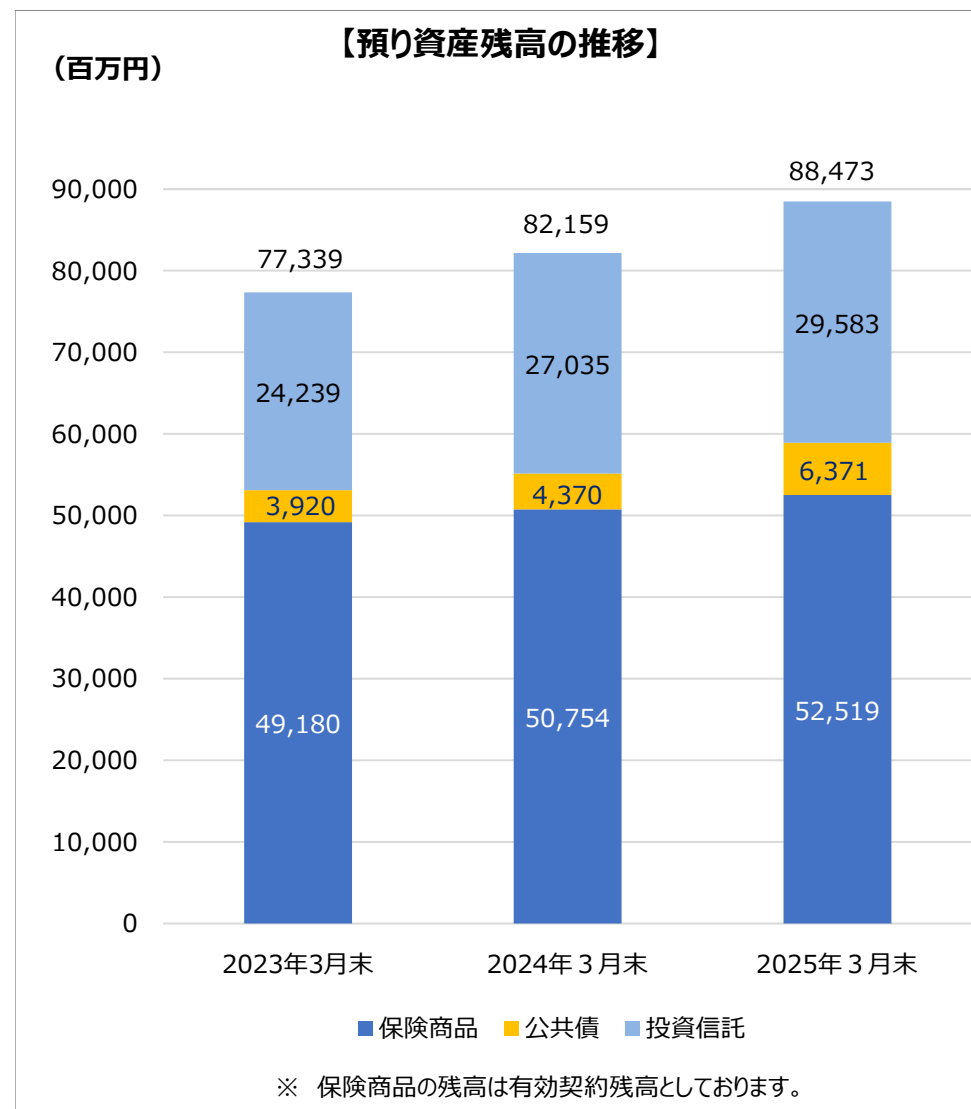
(4) 預貸率、預証率の状況

預貸率は2024年3月末比1.31ポイント上昇し71.66%、預証率は同0.25ポイント低下し25.16%となりました。



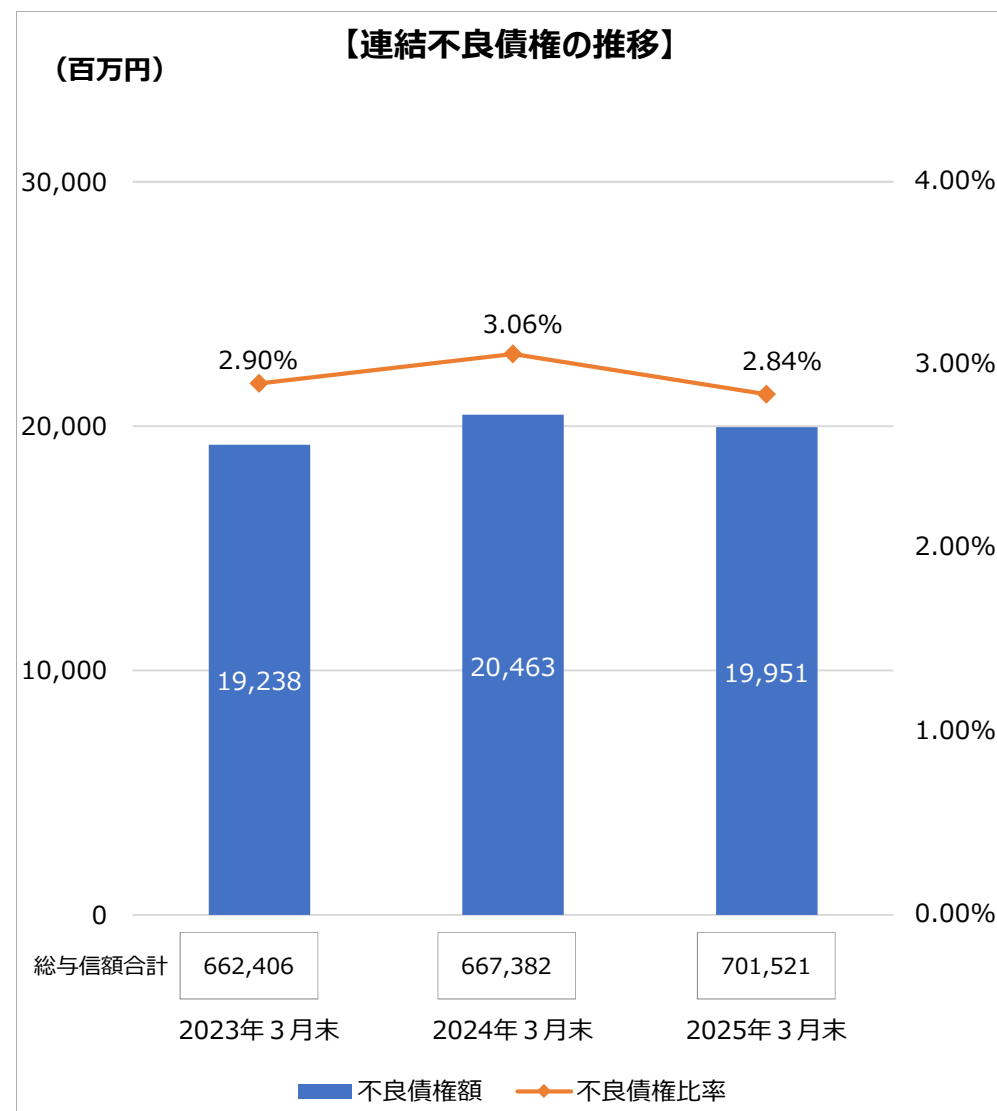
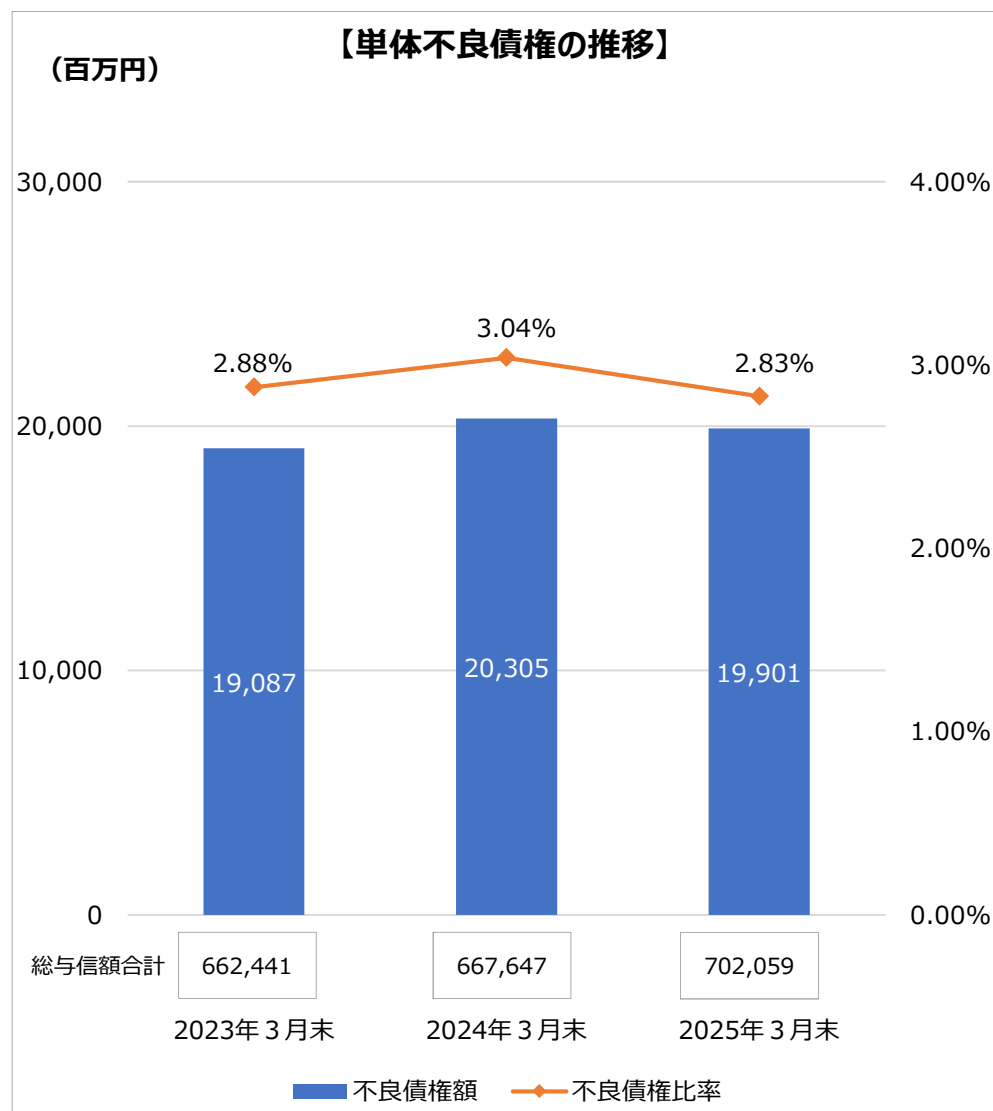
4. 預り資産の状況【単体】

預り資産残高は、2024年3月末比63億14百万円増加し884億73百万円となりました。



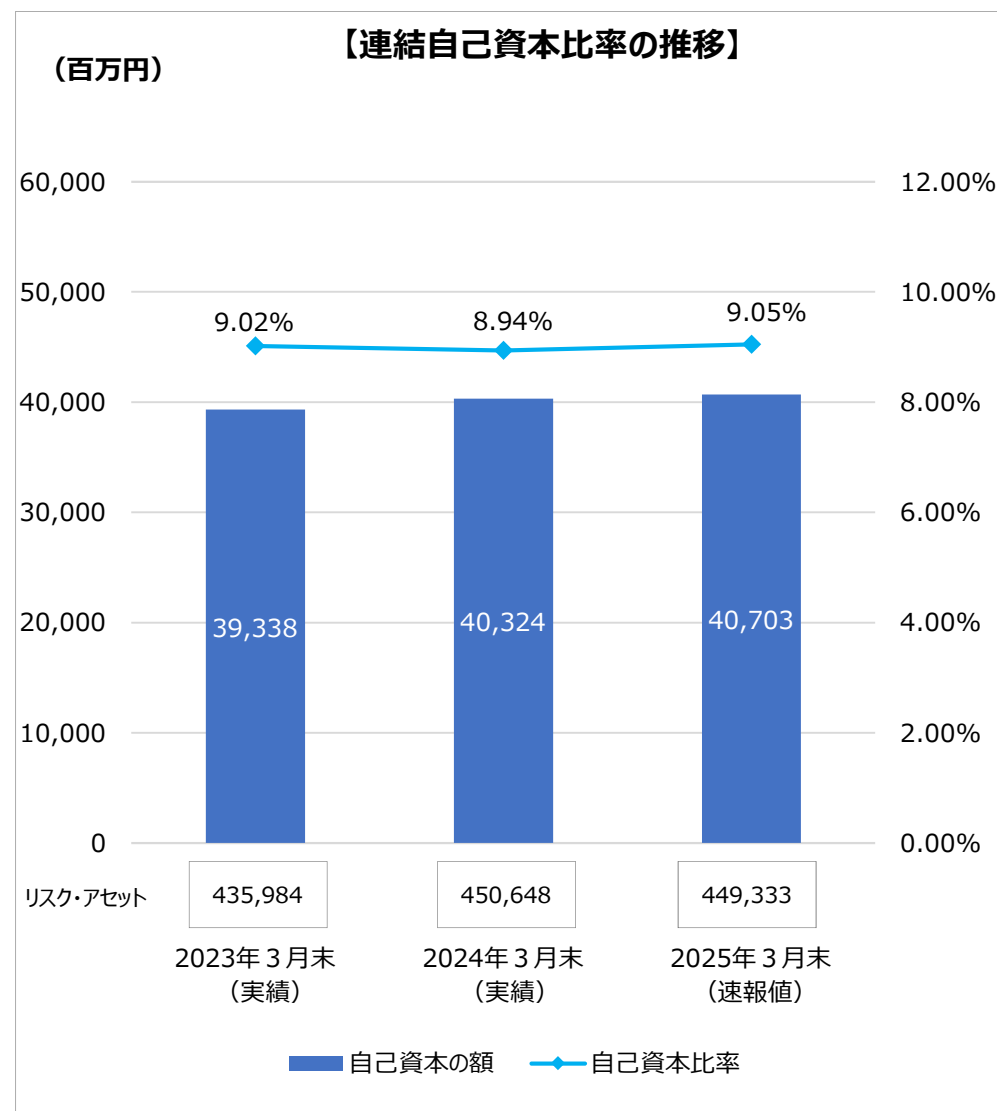
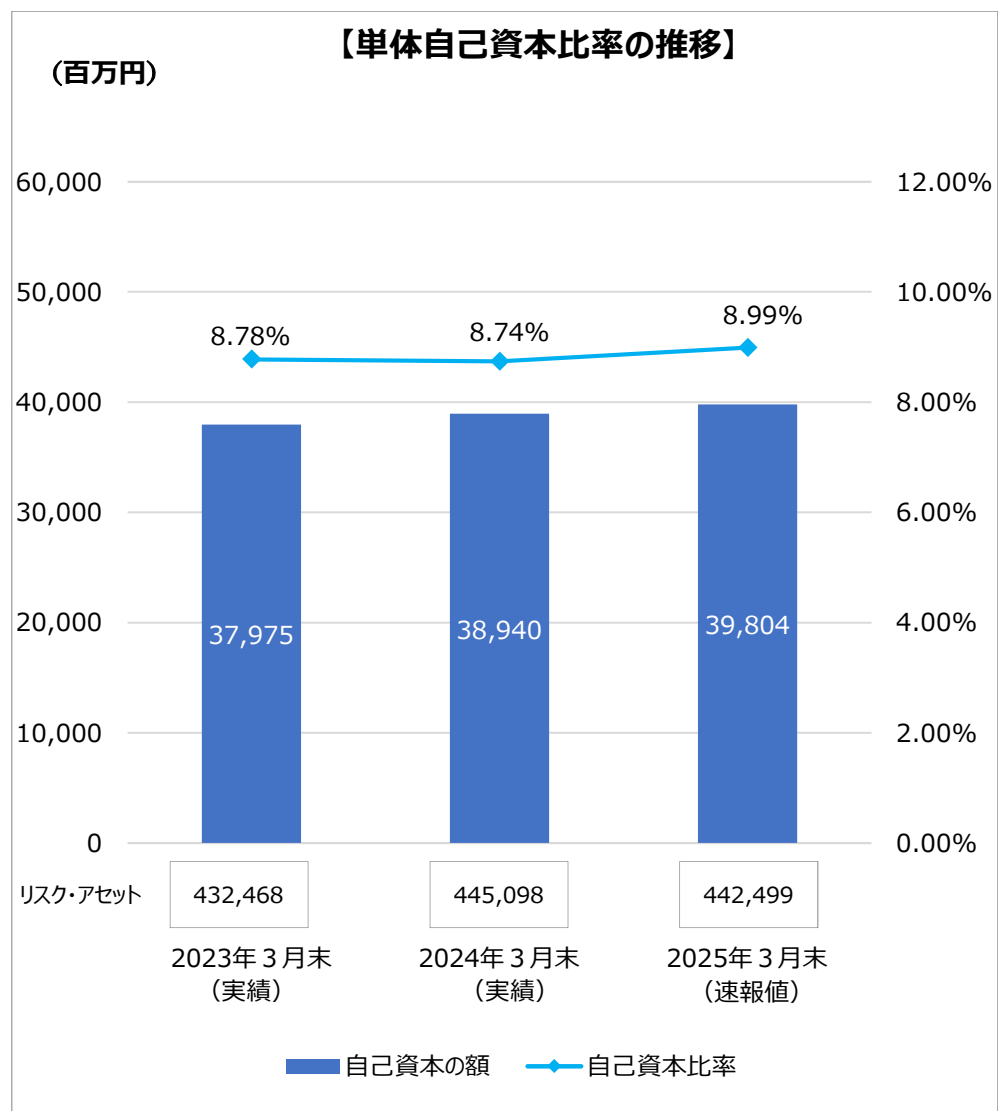
5. 不良債権の状況【単体・連結】

単体の不良債権額は、2024年3月末比4億4百万円減少し199億1百万円、不良債権比率は、同0.21ポイント低下し2.83%となりました。
連結の不良債権額は、同5億12百万円減少し199億51百万円となりました。不良債権比率は、同0.22ポイント低下し2.84%となりました。



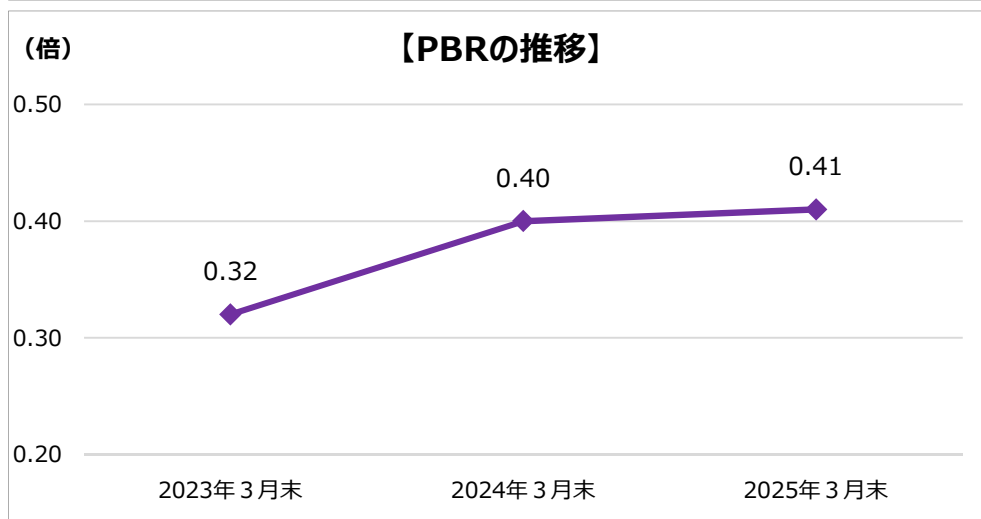
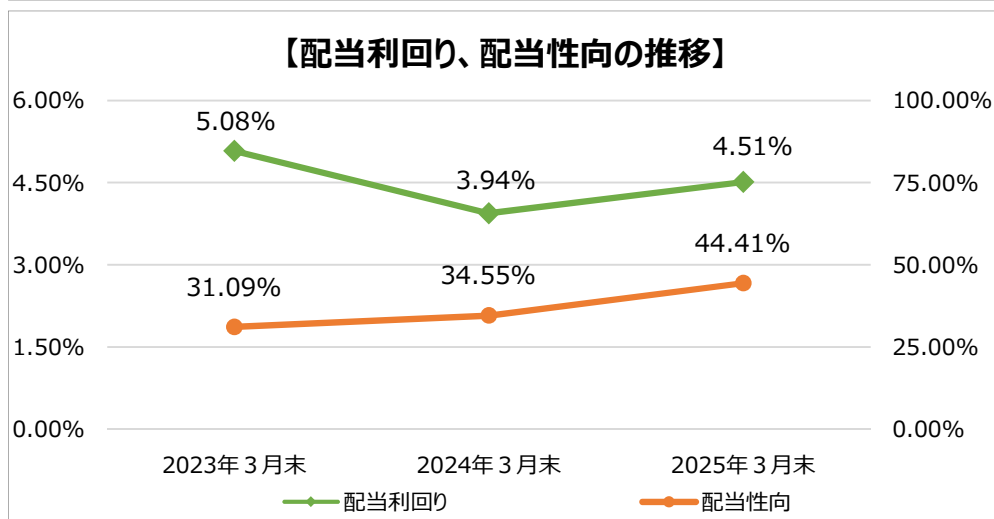
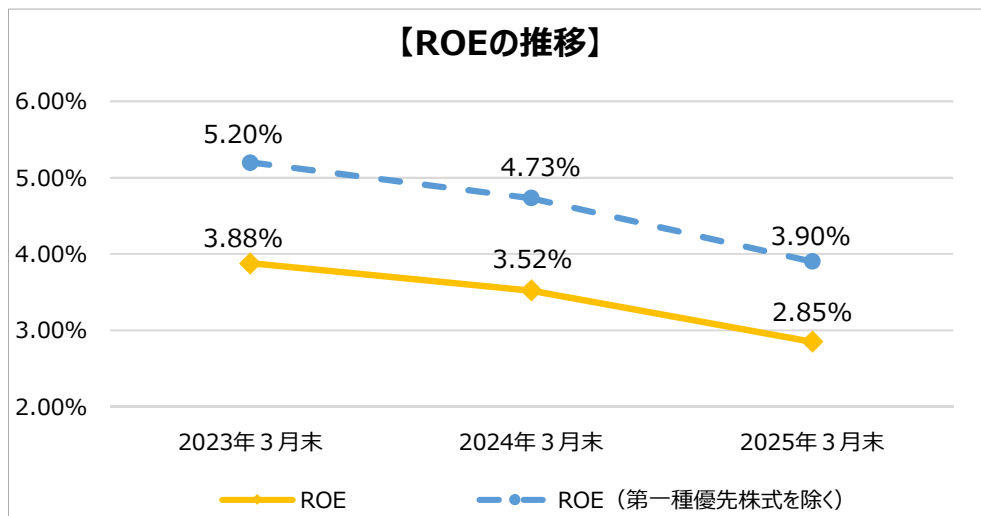
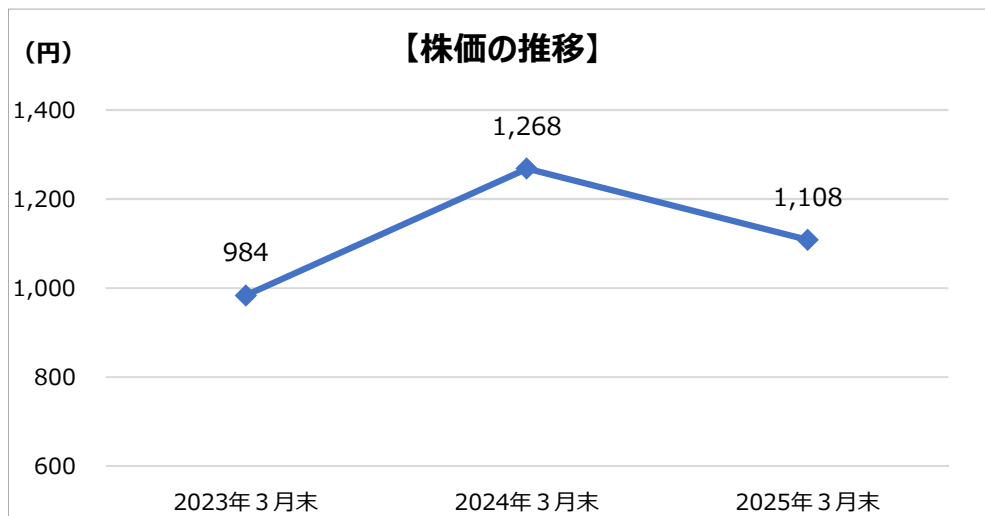
6. 自己資本比率の状況【単体・連結】

自己資本比率は国内基準（４％）を採用しております。利益剰余金の着実な積み上げによる自己資本の額の増加等により、単体は2024年３月末比0.25ポイント上昇し8.99%、連結は同0.11ポイント上昇し9.05%となりました。



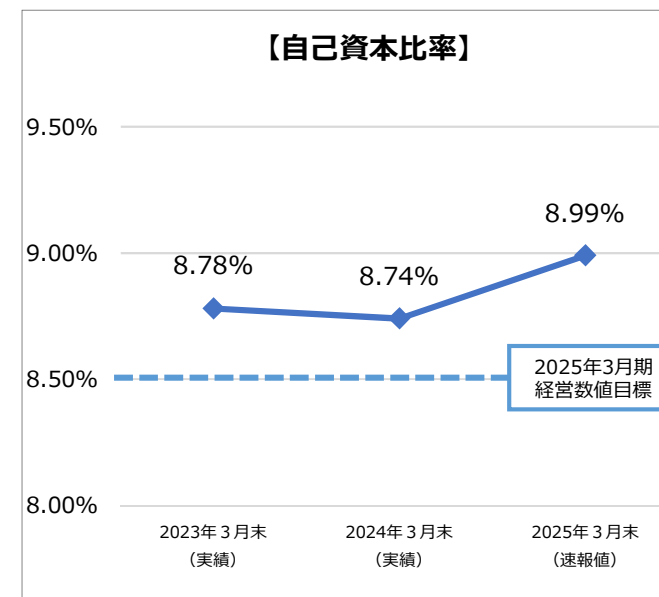
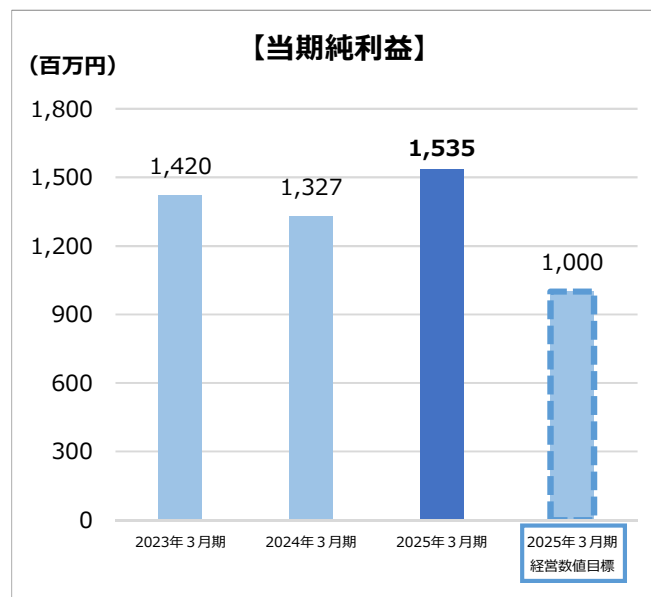
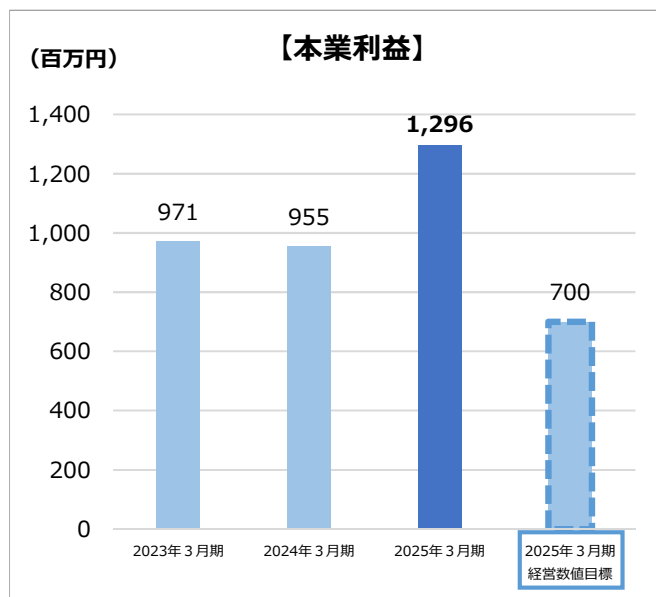
7. 経営指標の状況【連結】

ROEは、2024年3月末比0.67ポイント低下し2.85%となりました。配当利回りは、同0.57ポイント上昇し4.51%となりました。PBRは、同0.01ポイント上昇し0.41倍となりました。



- ※ 1 株価は、東京証券取引所における3月の最終営業日の終値であります。
- ※ 2 ROE = 親会社株主に帰属する当期純利益 ÷ 純資産
- ※ 3 PBR = 株価 ÷ 1株当たり純資産額

8. 第1次中期経営計画 経営数値目標及び実績【単体】



9. 第2次中期経営計画 経営数値目標【単体】

